

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月～令和4年3月)

1. 法人本部 P 1
2. 障害者支援施設 沼津のぞみの里 P 4
3. 生活介護事業所 沼津のぞみの園 P 9
4. グループホーム のぞみの家 P 1 6
5. 障害児入所施設 沼津市立あしたか学園 (指定管理) P 1 9
6. 生活介護事業所 いずみ P 2 4
7. 生活介護事業所 ビーンズ P 2 8
8. 就労継続支援B型及び生活介護事業所 エンゼルらんぷ P 3 1
9. 生活介護(重心利用型)及び障害児通所支援事業所 ミルキーウェイ P 3 4
10. 就労継続支援B型事業所 ころみファーム P 3 8
11. 障害児通所支援事業所 伊豆の国市児童発達支援センター (指定管理)
愛称: きららか P 4 1
12. 生活介護事業所 ナラティブ P 4 6
13. 相談支援事業所 サポートセンター こげら P 5 0
14. 相談支援事業所 なのはな相談室 P 5 1
15. きぼう青年学級 P 5 2
16. 地域公益事業 P 5 3
17. 附属明細書 P 5 4

社会福祉法人輝望会

理事長 越川 年

静岡県沼津市今沢365-1

TEL: 055-969-0225

1.法人本部事業報告

(1)理事会・評議員会

開催日	会名	議案・報告事項
5月31日	第166回理事会	議案第1号 令和2年度事業報告及び監事監査報告 議案第2号 令和2年度収支決算認定及び監事監査報告 議案第3号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第4号 理事・監事候補者の選任 議案第5号 評議員選任・解任委員の選任 議案第6号 評議員推薦候補者の選任と評議員選任・解任委員会の開催について 議案第7号 令和3年度定時評議員会の決議事項、日程及び場所 議案第8号 なのはな相談室運営規程の一部改正 議案第9号 平成30年度赤い羽根共同募金助成金の書面監査に係る改善措置 報告事項 ①理事長専決事項について②懲戒審査委員会の報告③事故報告④児童サービス事業所評価等の結果報告
6月22日	令和3年度定時評議員会	議案第1号 令和2年度収支決算認定 議案第2号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第3号 理事・監事の選任 報告事項 ①令和2年度事業報告②監事監査報告
6月22日	第167回理事会	議案第1号 理事長の選任 議案第2号 常務理事の選任 議案第3号 経理規程の一部改正
8月26日	第168回理事会	議案第1号 サポートセンターこげら運営規程の統合と一部改正 議案第2号 のぞみの家運営規程の一部改正 議案第3号 共同生活援助業務等 世話人就業規則の一部改正 議案第4号 沼津のぞみの里給食業務委託の入札 報告事項 ①理事長専決事項②令和3年4月～6月事業報告③令和3年4月～6月収支報告④事故報告④その他の報告事項
11月30日	第169回理事会	議案第1号 令和3年度第1次補正予算 議案第2号 就業規則の条文追加及び関連規程の一部改正 議案第3号 再雇用規程の一部改正 報告事項 ①理事長専決事項②令和3年7月～9月事業報告③令和3年7月～9月収支報告④事故報告⑤監事監査報告⑥その他の報告事項
2月4日	第170回理事会	議案第1号 令和3年度第2次補正予算 議案第2号 運営規程の一部改正 議案第3号 令和3年度3月期賞与支給 議案第4号 福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の支給方法 議案第5号 臨時職員・パートタイマー就業規則の一部改正 議案第6号 共同生活援助事業等世話人就業規則の一部改正 議案第7号 再雇用規程の一部改正 議案第8号 正規職員転換制度規程の制定 報告事項 ①理事長専決事項②令和3年度10月～12月の事業報告③令和3年度10月～12月の収支報告④事故報告⑤その他の報告事項
3月23日	第171回理事会	議案第1号 令和3年度3月補正予算(第3次補正予算) 議案第2号 令和4年度事業計画

議案第3号	令和4年度予算(当初予算)
議案第4号	給与規程の一部改正
議案第5号	きぼう青年学級運営事業者への応募
議案第6号	再雇用規程の一部改正
議案第7号	運営規程の一部改正
議案第8号	サポートセンターこげら運営規程の一部改正
議案第9号	虐待防止委員会規程の制定
議案第10号	施設長等の選任
報告事項	①職員の異動及び採用等について②理事長専決事項③こころみファーム職員の懲戒処分について④沼津のぞみの里クラスタの件
連絡事項	令和4年度の評議員会、理事会等の予定

(2) 主な事業

4月1日	任命式
4月下旬	監事監査研修
5月13日	監事監査(決算監査:山田監事、木村監事出席)
7月～8月	新人フォロー面談
7月10日	前期法人全体研修
9月10日	法人基礎研修(リスクマネジメント)
10月1日	法人基礎研修(グループホームと地域福祉・相談支援事業所の役割)
10月22日	法人基礎研修(個別支援計画書の記入方法及び演習)
11月12日・19日	法人基礎研修(行動障害支援)
11月16日	監事監査(定期監査:山田監事、木村監事出席)
12月10日	法人基礎研修(介護技術について)
2月26日	法人全体研修
3月28日～31日	新規採用職員研修(4日間)
毎月	管理者連絡会議、事務員連絡会議、税理士監査

(3) 職員の状況

①職員数

単位:人

	沼津 のぞみの里	こげら	沼津 のぞみの園	のぞみの家	沼津市 あしたか学園	いずみ	ビーンズ
正規職員	27	4	16	5	31	9	8
臨職・パート	12	1	13	8	2	12	8
合計	39	5	29	13	33	21	16
採用職員	1	0	0	6	1	0	1
退職職員	1	0	1	1	2	0	1

単位:人

	エンゼル らんぷ	ミルク ウェイ	こころみ ファーム	伊豆の国市 児童発達支援 センター	なのはな 相談室	ナラティブ 本部	合計
正規職員	3	12	2	9	3	8	137
臨職・パート	7	9	6	7	0	3	88
合計	10	21	8	16	3	11	225
採用職員	0	2	0	0	0	0	11
退職職員	0	3	1	0	0	0	10

採用
退職

*人数は令和4年3月31日時点(退職・採用職員は令和3年4月1日からの累計)

②医療・福祉関連資格保有者

	看護師・ 准看護師	理学療法士	公認心理士	臨床心理士	社会福祉士	精神保健 福祉士	介護福祉士
保有者数	9	1	2	1	26	6	32
増減	0	0	0	0	3	0	-3

	介護支援 専門員	知的障害者 援助専門員	教諭	保育士
保有者数	5	24	22	34
増減	0	2	1	3

*人数は令和4年3月31日時点(増減は令和3年4月1日時点との比較)

(4)慶弔関係

- ・祝儀(職員)、香典(職員・利用者関係) 育成会総会等
- ・その他 告別式生花(職員・利用者関係)

(5)苦情受付

0件 (各施設苦情受付担当者の受付件数)

2.沼津のぞみの里事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	21	22	22	22	22	21	22	23	21	20	23
平均利用者数	45.1	44.2	44.7	46.3	48	47.3	44.8	44.6	44.6	47.8	49	46.2

*12月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	48	47.3	47.8	47.5	47.9	47.7	47.4	47.4	47.2	47.8	49	48.5

*12月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	4.1	4.8	4.9	2.5	3.2	2.9	1.9	1.5	2.4	4	5	2.6

*12月時点 定員: 5人 契約者数: 46人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③その他の事業

なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月30日～5月5日	ジョイウィーク
6月	各家庭個別面談(希望者)
7月～8月上旬	グループレクリエーション(8グループ)
8月14日～29日	夏季ジョイウィーク(利用者帰省中止)
9月27日	オータムレクリエーション
10月29日・11月17日・27日	秋のグループレクリエーション外出(3グループ)
12月4日・5日	障害者週間清掃活動
12月10日	障害者週間愛鷹小学校との取り組み
12月23日	お疲れ様会
12月26日～1月3日	冬季ジョイウィーク
1月14日	新年会
3月24日	お花見

②外部大会、会合等

5月18日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
5月25日	愛護ギャラリー班長会
6月11日	第55回静岡県知的障害者福祉協会大会(ZOOM)
10月6日～7日	全国知的障害関係施設長等会議(ZOOM)
11月17日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
12月7日	沼津市自立支援協議会地域移行部会
12月8日～12日	愛護ギャラリー搬入・当番等

③研修会、講演会(法人内外)

5月26日	感染症講座(静岡県社会福祉人材センター主催)1人
-------	--------------------------

5月27日	接遇マナーコミュニケーション講座(静岡県社会福祉人材センター主催)1人
7月2日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会主催)2人
7月8日	社会福祉士実習指導者フォローアップ研修(WEB:静岡県社会福祉士会主催)
7月9日	排泄ケアWebセミナー(静岡県社会福祉人材センター主催)1人
7月12日	ファシリテーション講座(WEB:静岡県社会福祉人材センター主催)1人
7月27日	てんかん基礎講座(WEB:日本てんかん協会主催)
8月4日	東部地区経営合同研修会(WEB:静岡県社会福祉法人経営者協議会主催)2人
8月5日	看護職員研修～急変時対応～(静岡県社会福祉人材センター主催)2人
8月6日	講座「身体拘束は廃止できます」(WEB:静岡県社会福祉人材センター主催)1人
8月13日	講座「セルフリーダーシップのススメ」(WEB:社会福祉人材センター主催)1人
8月20日	全国グループホーム等研修会(WEB:日本知的障害者福祉協会主催)1人
9月6日・10日	強度行動障害支援者養成基礎研修(WEB:静岡県主催)1人
9月13日	講座「発達障害のある職員の対応」(WEB:社会福祉人材センター主催)2人
9月17日	医療看護講座(WEB:静岡県知的障害者福祉協会主催)2人
9月29日	東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(WEB:日本知的障害者福祉協会東海地区会主催)
10月8日	ボランティアコーディネーター研修会(静岡県社会福祉協議会主催)2人
10月21日	障害者支援施設部会研究集会(WEB:静岡県知的障害者福祉協会主催)3人
10月21日	介護職のための薬の知識講座(WEB:静岡県社会福祉人材センター主催)1人
10月27日・12月14日	相談支援従事者現任研修(静岡県健康福祉部障害者支援局主催)1人
11月5日	権利擁護啓発講座(WEB:静岡県知的障害者福祉協会主催)1人
11月22日・26日	強度行動障害支援者養成実践研修(WEB:静岡県主催)1人
12月8日	安全運転管理者等講習(静岡県公安委員会主催)1人
1月19日	日本知的障害者福祉協会東海地区大会(WEB:日本知的障害者福祉協会)2人
1月31日	静岡県障害者虐待防止・権利擁護研修(静岡県)2人

④その他

10月15日	厨房業者入札
--------	--------

(3)安全対策

11月2日	施設防災の日
3月29日	貯水槽清掃
毎月	電気工作物巡視点検
3ヶ月ごと	プレイルームワックスがけ
隔月	食堂ワックスがけ
毎月2回	浄化槽点検
隔月	給水設備点検

(4)保健衛生

6月中	夜勤対象職員健康診断
8月4日	新型コロナウイルスワクチン接種(1回目)
8月25日	新型コロナウイルスワクチン接種(2回目)
11月29日	「障害のある方の歯磨き支援」開催(静岡県歯科衛生士会協力)
12月2日	健康診断
12月13日	インフルエンザワクチン予防接種
定期的な内容	嘱託医:嘱託医精神科往診月2回 細菌検査:毎月

(5)監査等

	なし
--	----

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月	建物総合管理業務委託 冷凍冷蔵庫	189,300 579,500	円 円
5月	建物総合管理業務委託 スライド扉冷蔵庫	189,300 332,500	円 円
6月	建物総合管理業務委託 給湯器取替工事 デスクトップパソコン	189,300 330,000 138,500	円 円 円
7月	建物総合管理業務委託 ボイラー更新工事	189,300 2,705,000	円 円
8月	建物総合管理業務委託 給水ユニットポンプ交換 自動給水弁修理 給水管漏水工事	189,300 634,091 298,000 350,000	円 円 円 円
9月	建物総合管理業務委託 食器洗浄機 屋上防水改修工事	189,300 886,000 1,450,000	円 円 円
10月	建物総合管理業務委託	189,300	円
11月	建物総合管理業務委託	189,300	円
12月	建物総合管理業務委託	189,300	円
1月	建物総合管理業務委託 居室換気扇更新工事	189,300 163,000	円 円
2月	建物総合管理業務委託 自動火災通報装置受信機/バッテリー交換・放流槽フロートスイッチ交換	189,300 156,000	円 円
3月	建物総合管理業務委託 厨房洗浄流し台漏水修繕 厨房エアコン購入・設置	189,300 116,000 896,818	円 円 円
合 計		11,307,009	円

(7) 作業収入の実績

アルミ缶(つつみ)	32,016	円
自主製品(パイン)	754	円
合 計	32,770	円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

	なし
--	----

・見学

	なし
--	----

・実習生 施設実習

7月5日～7月17日	浜松学院大学短期大学部 保育実習2名
8月9日～8月17日	常葉大学 3年生 保育実習2名
8月17日～9月9日	静岡県立短期大学 2年生 相談援助実習1名
9月10日～9月20日	小田原短期大学 2年生 保育実習2名

・特別支援学校実習

	なし
--	----

・学生福祉体験

	なし
--	----

・研修

10月5日・13日、11月8日・24日	沼津市3年次研修 各日2人
---------------------	---------------

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月5日	ショートステイ利用者の配薬で朝食時に夕食の薬を飲ませてしまった	配薬時の再確認徹底を、全体と個別に周知した
利用者	4月8日	利用者中庭移動中に車いす利用者が自走で廊下から中庭へ段差で転落。アスファルトへ顔面をぶつけ額に擦り傷を負った。	中庭への移動は南側スロープへ誘導する周知をし、廊下に面した掃き出し窓は締め切りで対応する確認を行った。
利用者	4月13日	嚥下状態の低下した利用者の薬が床に落ちているのを発見。	嚥下状態からゼリーを使用していたため、ゼリーを使用した投薬方法を再確認した。
利用者	4月26日	動きが止まってしまった利用者が急に転倒し、窓の手すりパイプへ頭をぶつけ額に怪我。通院して3針縫った。	情緒的に不安定な利用者の見守りに細心の注意をはかる再確認を行った。
利用者	6月30日	利用者の薬が投薬場所で無く廊下に落ちていた	配薬マニュアルを再確認し空袋のチェックを慌てずチェックする事を周知した。
利用者	7月12日	利用者の方が車両に乗り込む際、脱力し膝の皮膚がめくれる怪我をしたため外科に通院。	乗り込みを行う際には2名で両側から支援し怪我を防ぐ確認を行った。
利用者	8月14日	利用者が不自然な姿勢をとっており顔を歪めたため通院。肋骨2本の骨折が判明。全治1か月以上の事案の為静岡県へも報告した	原因が不明だが、介助の際(本人に立ち上がりの際)脇を持った事で怪我した可能性があり、会議で介助方法を再確認した。
利用者	10月25日	利用者の爪切り介助中に誤って左手小指先を数ミリ切る。出血がなかなか止まらず圧迫を行った上、緊急でミトン拘束を行った。	研修会議にて爪切り介助の行い方を再周知した。
利用者	12月27日	女性利用者入浴時湯船に向かって浴槽をまたぐ誘導時に転倒。浴槽の角に足をぶつけあざが出来てしまった。	転倒の多い利用者だった為、支援会議にて誘導方法を再確認した。

利用者	1月11日	利用者預かりの療育手帳が1名分が紛失している事が発覚。保護者確認するも無く再発行手続きを行った	使用・持ち出しの管理名簿の周知を再度図った。
利用者	1月15日	薬セットミスによる利用者1名投薬忘れが起きた。	薬セット、投薬の一連業務流れをを再確認した

(10) 施設の現状と課題

利用者の最高齢が78歳に達し、高齢化による介護対応の増大と、強度行動障害を抱える利用者(ショートステイ利用者も含む)支援の共存が難しくなっている。高齢化に伴う介助の慎重性が更に求められる。新型コロナウイルス対応のため、ショートステイ・地域活動支援事業の受け入れに困難が生じているが、特にショートステイは保護者の入院理由や家庭での困難ケースなど要望が多数挙がっており、必要性に応じて受け入れを行っている。新規ケースも増加傾向である。2月にはコロナ施設クラスターが発生した。更なる対策・準備が必要な事も明確になった。

3.沼津のぞみの園事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	20	20	21	21	21	21	20	17	22
平均利用者数	50.8	51.2	50.7	45.4	46.8	46.8	49.7	49.8	50.1	48.3	44.1	44.1

*3月時点 定員:60人 契約者数:56人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

沼津市地域 活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	108	92	106	81	60	70	71	77	84	57	47	78

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

4月1日	新しい仲間を迎える会
6月6日	のぞみ小まつり
7月29日	納涼祭(1グループ目)
8月5日	納涼祭(2グループ目)
8月10日	新型コロナウイルスワクチン集団接種(1回目)
8月24日	グループレクリエーション(水遊び)
8月30日	グループレクリエーション(ネイルサロン)
8月28日	グループレクリエーション(映画・コナン)
8月31日	新型コロナウイルスワクチン集団接種(2回目)
9月17日	総合防災訓練
10月26日	グループレクリエーション(ゆったりピクニック)
10月28日	グループレクリエーション(バーベキュー)
11月8日	グループレクリエーション(カラオケ大会)
11月16日	グループレクリエーション(元気にピクニック)
11月18日	グループレクリエーション(乗り物ツアー)
12月1日～3日	ららぽーと沼津にて自主製品販売とチラシ配り(障害者週間)
12月2日	グループレクリエーション(映画鑑賞)
12月3日	障害者週間イベント
12月6日	グループレクリエーション(プール)
12月8日～12日	愛護ギャラリーに出展
12月9日	愛鷹広域公園花植え(障害者週間の活動)
12月10日	グループレクリエーション(電車を見に行こう)
12月14日	グループレクリエーション(バスツアー)
12月24日	クリスマス会
1月13日	新年を祝う会
3月23日	新型コロナワクチン集団接種(3回目)

②外部大会、会合等

4月23日	静岡県知的障害者福祉協会会員総会(Zoom)
5月24日	沼津市障害者自立支援協議会運営部会
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会施設長・主任者合同会議(Zoom)
6月10日	沼津市福祉施設連絡協議会 施設長会議(Zoom)
6月11日	静岡県知的障害者福祉協会大会(Zoom)
6月8日	沼津市障害者自立支援協議会居宅生活支援部会

6月15日	沼津市障害者自立協議会日中活動専門部会
6月18日	常葉大学実習協議会 (Zoom)
6月30日	常葉大学実習オンライン意見交換会 (Zoom)
7月7日	小田原短期大学実習連絡会 (Zoom)
10月6日	全国知的障害関係施設長等会議 (Zoom)
11月17日	沼津市障害者自立協議会日中活動専門部会
11月22日	沼津市障害者自立支援協議会居宅生活支援部会
3月17日	静岡県知的障害者福祉協会総会 (Zoom)

③研修会、講演会(法人内外)

7月10日	輝望会法人職員全体研修 (Zoom)
7月27日	てんかん基礎講座 (Web)
9月6日	強度行動障害支援者養成研修講座 基礎 (Zoom)
9月10日	強度行動障害支援者養成研修講座 基礎 (Zoom)
10月15日	日中活動支援部会全国大会秋田大会 (Zoom)
10月27日	静岡県日中活動支援部会職員研究集会 (Zoom)
10月27日	高次脳機能障害支援従事者基礎研修 (Zoom)
11月5日	県福祉協会 権利擁護啓発講座 (Zoom)
11月22日	強度行動障害支援者養成研修講座 実践 (Zoom)
11月26日	強度行動障害支援者養成研修講座 実践 (Zoom)
12月3日	沼津市福祉施設職員研修交流会 (Zoom)
12月8日	交通安全管理者講習会
1月12日	「社会福祉施設・事業所のBCP(事業継続計画)実践編」研修 (Zoom)
1月14日	虐待防止権利擁護 (Zoom)
1月18日	虐待防止権利擁護研修 (Zoom)
1月19日	第58回東海地区知的障害関係職員等研究業議会 (Zoom)
1月25日	静岡県知的障害者福祉協会施設長研修会 (Zoom)
1月31日	虐待防止権利擁護研修(あしたか太陽の丘研修センター)
2月26日	輝望会法人職員全体研修 (Zoom)

④その他

2月7日	さつき学園応援派遣 (1人)
2月8日～11日	沼津のぞみの里応援派遣 (1人)
2月8日～12日	沼津のぞみの里応援派遣 (1人)
2月12日～16日	沼津のぞみの里応援派遣 (1人)
2月13日～17日	沼津のぞみの里応援派遣 (1人)

3)安全対策

4月10日	貯水槽清掃作業・給水設備点検
4月24日・6月18日	汚水処理施設管理
5月11日	消防設備点検
5月20日	浄化槽法定検査
5月6日	電気設備保安点検
5月31日	LPガス設備調査点検
6月10日	防災無線点検
6月11日	厨房機器保守点検
7月14日・9月9日	電気設備保安点検
8月28日	汚水処理施設管理
10月2日	汚水処理施設管理
10月7日	厨房機器保守点検
11月6日	電気設備保安点検

11月17日	消防設備点検
1月8日・2月26日	汚水処理施設管理
1月21日・3月3日	電気設備保安点検
3月19日	小型合併処理槽汚泥引抜清掃

4) 保健衛生

6月～8月	職員 健康診断: ベック医院
10月5日	利用者 健康診断: 芹沢病院
6月30日	全館害虫駆除
11月19日	インフルエンザ予防接種(利用者・職員)
3月29日	厨房害虫駆除
定期的な内容	嘱託医: 嘱託医内科往診隔月1回、 細菌検査: 毎月(厨房)、職員(年1回)

(5) 監査等

--	--

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月	空調オーバーホール保守費用	770,000
6月	厨房コールドテーブル購入	191,400
8月	キャラバン(沼津200さ1512)購入	3,685,373
1月	食器洗浄機購入	746,000
1月	誘導灯設備改修工事	180,000
1月	厨房床他補修工事	300,000
1月	バラ園管理委託	340,000
3月	小型合併処理浄化槽汚泥引抜清掃	111,000
3月	1階女子トイレ便器交換工事	147,000
	計	6,470,773

(7) 作業収入の実績

	R3.4月～6月	R3.7月～9月	R3.10月～12月	R4.1月～3月
アルミ缶つぶし	43,234	49,611	53,820	43,080
自主製品	13,410	16,957	28,820	20,637
バザー・まつり	2,182			
パイン	2,727	728	2,091	909
計	61,553	67,296	84,731	64,626

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

5月23日	西沢田自治会 園舎周りの草刈
-------	----------------

・見学

--	--

・実習生 施設実習

8月16日～27日	小田原短期大学施設実習 2人
8月16日～19日	常葉大学施設実習 4人
8月17日～9月13日	静岡県立短期大学ソーシャルワーク実習 1人
9月6日～9月21日	小田原短期大学施設実習 2人
10月18日～11月18日	日本知的障害者福祉協会ソーシャルワーク実習 1人

10月22日～10月29日	常葉大学施設実習 1人
11月8日～10月19日	常葉大学施設実習 1人

・特別支援学校実習

7月6日～8日	沼津特別支援学校高等部2年生 1人
10月1日～7日	沼津特別支援学校高等部3年生 1人

体験実習

--	--

・研修

10月5日	沼津市教職員体験実習 2人
10月13日	沼津市教職員体験実習 2人
11月8日	沼津市教職員体験実習 2人
11月24日	沼津市教職員体験実習 2人

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月8日	午前の活動時間。2グループ合同で片浜北公園に散歩に出かけ、公園内を一人で歩いている時に、子供の遊んでいたラジコンカーが足元に走ってきたのを避けることができずに顔面から転倒してしまった。鼻の下に3cm位・顎に5cm位の傷、また、前歯が2本ぐらついていて出血があった。(その後、1本は本人が抜き、もう1本は歯科医院にて抜歯となった。)	ご本人は、片目がほとんど見えていないこともあり、以前から転倒しやすいことを承知しながら、職員が付き添う事が出来ていなかったことで、大ケガになってしまったと考えられる。今後は、大人数での散歩ではなく、職員が付き添える人数で出かける様に工夫していく。また、子供が大勢いるような場合は、散歩の場所変更も検討する。
利用者	4月21日	帰りの準備の時間に、活動室内にて、立っている状態で身体が右側に流れ落ちていく発作になり転倒し、右側頭部を床にぶつけてしまった。(ヘッドギアを装着していなかった。)	発作の頻度の高い方で、転倒のリスクもあるため、立っている時は必ずヘッドギアを装着することになったのだが、職員が立ったことに気づかなかった。帰りの時間は、職員がバタバタしがちなので、利用者が落ち着くことのできるアイテムを事前に用意して余裕を持つこと。連絡帳の記入は、利用者の見える位置と向きを考えて行い、利用者から目が離れないようにしていく。
利用者 2人	4月21日	朝の職員打合せの時間、職員が一人でグループの利用者を見守っていたが、加湿器の部品を取り付けようとしていた時に、I. MさんがM. Hの首に手を伸ばして、爪の跡を付けてしまった。	Iさんは、Mさんの動きや声が気になったのではないかと考えられるため、Iさんの横にパーテーションを配置し、直接見えないようにした。また、机の位置を職員が確認しやすいようにした。

利用者	9月2日	9/3(金)の朝、家庭よりお休みの連絡が入る。理由を訪ねると「昨日、他の利用者から嘔まれてしまったため。」との事であった。帰宅後に痛がるので確かめると左二の腕辺りに嘔まれた跡があり、本人から「〇〇さんに嘔まれた。」と話されたとの事。6日(月)に見せてもらおうと、うっすらと嘔み跡が確認できた。	2人については、最近、トラブルになり易いことが数回あったので、グループ内では席を離すなどして気を付けていたが、当日は、職員朝の打ち合わせの時間に、廊下で遭遇した時に起きたのではないかと予想された。今後、更にお互い目に入らないようにパーテーションの設置や行動確認の徹底をしていく。
職員	9月15日	午後の活動で愛鷹広域公園へキャラバンに利用者に乗せて向かう途中の事故。のぞみの園を北上し東名取り付け道路に出た時に、西側から来たキッチンカーが急ブレーキを掛け、搭載していた綿菓子の機械が壊れたと、苦情の電話が入り対応した。接触なく、園の車両や利用者への影響はなかった。保険会社に連絡し、対応してもらった。	このT字路は、元々、見通しが悪く、取り付け道路はスピードを出している車が多いため、一旦停止後も慎重に発進する。今回は、相手の方の電話が、イライラしている様子であったため、本部に相談し保険会社に対応をお願いし、弁償をしました。
職員	10月4日	職員1人と利用者4人で14人乗りのキャラバンで缶回収に出掛けた際にブロック塀にタイヤが当たりバーストしてしまったが、そのまま園まで黒煙を出しながら戻って来てしまった事故。利用者にはケガ等なかった。	車両での外出は、複数人数の利用者の引率は一人ではない。必ずグループで相談し、人数配置をし安全に万全を期す。軽微な事故でも一人では判断せずに必ず上司等に相談して、対応するようにする。
職員	11月15日	マイクロバスで朝の送迎中に、いつもの乗車位置より手前に停めてしまい、ドアを開けたところ、縁石がありドアの下を擦ってしまった。	停車場場所は縁石の無い所に決めてあったが、信号の関係で良いと判断して停めて開けたための事故。停車位置は決められた場所を守ること。
利用者	11月25日	クラブ活動で香貫山にハイキングに行った時、駐車場に着いて車から降りたM.Hさんが売店に走って行って、ペットボトルのコーラを飲んでしまった。すぐに謝罪をしてコーラ代を支払った。	突発的な行動がある利用者であることを再度共有し、外出の際には予め付き添う職員を決める。また、慣れない場所では、手をつなぐようにする。また、1人で対応困難な場合は声を出して応援を呼ぶ。

職員	11月11日	午後3時前後に発作が連続したために頓服薬のホリゾン服用してもらおうとしたところ、薬袋の中に昼食時の薬が服用せずに残っていた。家庭に連絡確認して、すぐに服用していただいた。園では、自宅から持参した薬は、一度、お薬BOXに入れて服用後に戻し札を裏返すことになっているが、S.Tさんは11:00と言う途中で服薬する方のため、お薬BOXに入れずにグループ保管をしていたため、第三者が確認していなかった。	これからは、朝、必ず、お薬BOXに入れ、11:00に服用する時に持ち出し、服用後に空袋をBOXに戻すようにし、昼の時点で気づけるようにする。また、札を裏返すのは服薬が終わってからにすることを徹底し、勘違いの無いようにする。
職員	12月11日	土曜日の見守り支援の退勤時に事務所の警備を掛けた後に猫の片付けなどをしてしまい、異常の反応が発生し、警備員が来てしまった。	見守り支援のファイルに張り付けてある退勤時の手順を見ながら、確実にを行うように周知した。
利用者	12月15日	午後の活動が終わり、順に帰りの支度等をしている時間に、W.Kさんが立った状態で発作になり、後ろに転倒して後頭部を床に打ちつけてしまった。ヘッドギアを外しており、大きなたんこぶが出来てしまった。すぐに母に連絡し病院受診をしたが、本人が嫌がるためCT等の検査が出来ず、様子見となる。日頃から立っている時は必ずヘッドギアをつけることに決めてあったが、職員が二人とも気づけなかった。	以前より何度かおなじようなことがあった。職員は連絡帳の記入などの用事は本人が見える位置で行う事を再度徹底する。1人は全体を見守る役に回る。また、万が一のために、床や柱・机の角などに緩衝材をはって危険回避をする。
職員	2月1日	夜間、忘れ物を取りにもどり事務所に入る時に、ロック解除の暗証番号を間違えてしまい警備会社の職員と警察官2名が来てしまった。確認の結果、異常箇所はなく帰られた。管理者にも職員確認がされた。	<ul style="list-style-type: none"> ・押し間違えにも、慌てず再度、番号押す。 ・夜間、のぞみの園に入る時は、事前に管理者に連絡を入れる。
職員	2月17日	信号のない交差点で左折する時に、勢いよく左折してきた車を避けて左に寄ってしまい、車体の左後方を低いポールに擦ってしまった。ドアの下から後輪部分まで傷ついてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い道を曲がる時は、添乗職員に障害物等を確認してもらう。 ・無理して左折せずに、待つ。
利用者	2月28日	一度配布して集金の済んだ集金袋の中にお金が入った状態で再度配布してしまい、ご家族から「もうお金を入れた。」と言われて気が付いた。	元々、連絡帳の確認がしにくいご家族のため、朝の送迎時に直接やり取りするようにしている。このことを周知徹底。回収する物については中を確認してから朝の送迎時用の袋に入れる。

利用者	3月18日	グループ全員で散歩に出掛けるためにバスに乗ったが、気持ちが盛り上がりなかなか着席できず、職員の声掛けに興奮して頭を打ち付ける・手の甲を噛む行為が激しくなりました。ケガの危険があったため身体を抑えると激しく振り払い、下唇から出血してしまう。その後、少し落ち着いた頃にバスから降りてもらいケガの確認をした。	バスに乗る時は気持ちが盛り上がりすぎてしまう事が多いので、皆が座ってから最後に誘うようにしていく。職員の言葉が入らない時には、少し離れて様子を見る。また、自傷が激しい時には、本人を制止するのではなく、周りを遠ざけたり危険物を避け、ケガの防止に努める。
利用車	3月22日	朝の送迎から戻り、車から降りる時に転落し、顔面を打って転倒、眉間を切って出血し、昼近くになっても染み出て止まらなかつたため通院する。当日は雨天で添乗職員が他利用者に傘をさす介助をしていたこと、いつもと違う車で取っ手がなかったことも原因。	送迎車は、迎えの職員が来るまではドアを開けないようにする。添乗職員は、車の乗降口に背を向けずに気を付ける。

(10) 施設の現状と課題

2月は、年末まで落ちていた新型コロナウイルスの再流行のため、法人内のクラスターへの応援やのぞみの園の利用者にも陽性者が発生したこともあり、その対応に終始していました。幸い園では感染が広がる事無く済みましたが、これからも感染予防には最大の注意が必要です。コロナの再流行のため、グループレクレーションの未実施企画が残ってしまいました。次年度は、今年度の反省を踏まえて、グループレクレーションなどの利用者の楽しめる活動をしっかりに行えるようにしたいと思います。・利用者とそのご家族の高齢化に伴う課題は引き続きあり、利用者の体調面の管理等についてもご家庭の支援力の低下や高齢のご家族への負担感の増加に対してどいたんな支援が出来るのか、のぞみの園単独では解決が困難ですが、ご家族との連絡を密にし、関係機関と情報共有をしていく中で、いざという時に迅速に対応していける様にしたいと思います。

4.のぞみの家事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
平均利用者数	19.7	19.5	19.7	19.6	19.1	18.9	20.7	20.6	21.1	21.2	21.2	22.0	20.3

定員: 29人

契約者数: 9月20人 10月21人、1月22人

コラボ・ホームは定員に達し、パルが7人空き(2人体験利用中)

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

10月/24日・31日 12月25日	新型コロナウイルス感染拡大防止のためゴールデンウィークの外出も中止 新型コロナウイルス感染拡大防止のためGHサマーフェスタも中止 (休日はドライブ、散歩、昼食・おやつ作り、3密を避けた個別外出等で過ごす) 参議院・衆議院選挙投票 クリスマス特別夕食 プレゼント準備、GH単位でミニパーティ等開催
-----------------------	--

②外部大会、会合等

4月23日	第1回静岡県知的障害者福祉協会総会(Web)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者等合同会議(Web)
6月10日	沼津市社会福祉連絡協議会(沼津)(Web)
6月11日	静岡県知的障害者福祉協会 大会(Web)
8月4日	経営協及び3部会合同研修会(沼津Web)
8月20日	全国グループホーム等研修会(Web)
9月29日	東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(Web)
10月6日、7日	全国知的障害関係施設長等会議(Web)
10月7日	県知的障害者福祉協会地域支援部会研究集会(静岡)
10月18日～12月24日	静岡県障害児・者福祉サービス事業者説明会(Web)
12月7日	自立支援協議会地域移行部会
1月25日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長研修会(Web)
3月17日	第2回静岡県知的障害者福祉協会総会(静岡)

③研修会、講演会(法人内外)

4月30日	支援区分認定調査員研修
6月	精神障害研修2回(Web)
7月10日	法人全体研修
9月6日・10日	強度行動障害支援者研修(Web)
10月18日～12月24日	静岡県集団指導(Web)
10月14日・15日	強度行動障害支援者研修(Web)
11月5日・8日	強度行動障害支援者研修(Web)
11月22日・26日	強度行動障害支援者研修(Web)
1月12日	BCP作成研修(Web)
2月10日・11日	社会福祉士実習指導者講習(Web)
2月26日	法人全体研修

④その他

	該当なし
--	------

(3)安全対策

4月9日	コラボ・ホープ・ハミング・ルーチェ消防用設備等点検
4月	ハミング・ルーチェ浄化槽点検、清掃
6月	コラボ・ホープ浄化槽点検、清掃
7月	パル消防用設備点検
10月	コラボ・ホープ・ハミング・ルーチェ消防設備点検
10月	ハミング・ルーチェ浄化槽点検、清掃
11月	避難訓練

(4)保健衛生

5～6月	職員健康診断
7～9月	利用者・職員新型コロナワクチン接種
8月	利用者健康診断
11月	利用者・職員インフルエンザ予防接種
3月	利用者・職員新型コロナワクチン接種(3回目)

(5)監査等

該当なし	
------	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月16日	パルBSアンテナ設置工事	173,636 円
5月20日	ハミングルーチェ火災防止IHヒーター	231,818 円
8月4日	ホンダNBOX(車両水害対応)	1,089,091 円
	計	1,494,545 円

(7)作業収入の実績

該当なし		円
合	計	0 円

(8)ボランティア・実習生・見学等

・ボランティア

該当なし	
------	--

・見学

	個々の見学は数人あり
--	------------

・実習生 施設実習

該当なし	
------	--

・特別支援学校実習

該当なし	
------	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・研修

該当なし	
------	--

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	12月30日	薬の飲み忘れ(休日) 配薬はされていたが、昼食を挟んでの外出の際、服薬を失念してしまった。	今回は通常の休日より、外出時間が長かった。通常休日と異なる活動を行なう時は、行事計画を作成し、その中で服薬確認について記載するようにする。

その他:7月2～3日の大雨により、パルの駐車場が冠水し、公用車2台が水没。

(10) 現状と課題

・世話人業務の実態、労働基準法対応、世話人不足により処遇改善(給与)を9月21日より実施(時給960円の場合 8,640円/日 → 12,100円/日)

→ 処遇改善の原資に考えていた夜間支援体制加算Ⅱ(宿直)取得であるが、県への確認の中で夜間支援体制加算Ⅰ(夜勤)の取得への変更を検討中。(当初夜勤体制加算Ⅰの休憩時間、実労働時間の制約を確認したが、制約はないとのことだった。しかし、加算申請の段階で具体的な数値はないが、常識的な休憩時間ではないとのこと夜勤条件の見直しを要求される。待機時間も時間給を支払えば、夜勤として認めるとのこと。)継続検討中

→世話人2人採用により、12月よりのぞみの園支援員、他施設長の応援が少なくなった。その後も数名問い合わせや見学があり、随時採用して行く。

→上記加算Ⅰの取得には世話人の増員が必要であり、4月以降になりそうである。その間、処遇改善の原資不足は、別途GH収益改善で考えていた利用者収入増(コラボ・ホープの利用者2名増を行い、パルの利用者増も検討中)を進める。

・以前からの課題である高齢化・重度化へ対応した体制作り中で、パルの位置づけを検討中である。また外部の協力(土地、GHオーナー)についても、3社と情報交換を行い検討中である。継続検討中

5、沼津市立あしたか学園事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 該当なし

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	28	31
平均利用者数												

*3月時点 定員：50人 措置児数40人契約児数：2人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
平均利用者数	43	41	40	40	39	39	39	39	39	39	39	39

*3月時点 定員：50人 契約者数：1人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
利用者数	2	2	3	4	2	1	4	3	5	2	2	2

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	1	3	3	4	1	1	1	3	3	2	1	0

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月5日	施設内理容(理髪店来園)
4月7日	今沢小・中 入学式・始業式
4月9日	沼津特別支援学校 始業式・入学式
5月3日	雄大グループ ランチパック奉仕
5月11日	沼特高等部進路打ち合わせ
5月29日	沼特高等部体育祭
6月1日	沼特中学部運動会
6月7日	施設内理容(理髪店来園)
6月12日	沼特小学部運動会
6月14日	高3 現場実習～25日まで
7月13日	少年非行研修
7月21日	今小、中、沼特終業式
7月21日	女兒性教育の会(おつまみ会)
7月23日	高3 男児GH見学
8月10日	生活安心課外部研修
8月23日	消費生活センター外部研修
8月26日	沼特2学期始業式
9月1日	今小、中2学期始業式
9月6日	施設内理容(理髪店来園)
9月8日	職業訓練校一日体験
9月30日	沼特高等部3年職場実習(10月13日まで)
10月4日	施設内理容(理髪店来園)
10月14日	今中 あしはら祭文化の部、15日体育の部
10月16日	今小運動会
10月19日	沼津市子ども家庭課と話し合い

10月27日	沼特児童歯磨き指導
10月29日	淵上ドクター研修
11月1日	施設内理容(理髪店来園)
11月18日	今沢地区学校協議会
11月19日	児相共催研修
11月24日	女兒性教育の会(おつまみ会)
11月28日	わかふじ大会(陸上)
12月13日	施設内理容(理髪店来園)
12月23日	沼特2学期修了式
12月24日	今小、今中2学期修了式
1月6日	今小、今中、沼特始業式
1月17日	施設内理容(理髪店来園)
1月23日	サッカー選抜
2月9日	沼特高等部受験日
2月18日	沼特高等部バザー
2月21日	沼特高等部合格発表
2月23日	避難訓練(高台避難)
3月4日	沼特高等部卒業式
3月7日	施設内理容(理髪店来園)
3月17日	沼特小・中、今中卒業式、今小修了式
3月18日	沼特修了式、今中修了式、今小卒業式
3月20日	東部里親会行事参加
	* 毎月初め沼津市との定例会議実施
	※6月個別のお楽しみ買い物実施
	※毎月第3水曜日 内科検診 * 歯科検診
	※毎月の避難訓練実施

②外部大会、会合等

	今小今中評議会
9月9日	就学委員会
11月9日	就学委員会

③研修会、講演会(法人内外)

5月14日	東部こどもの心勉強会
7月16日	東部こどもの心勉強会
10月29日	淵上ドクター研修
11月3日	アスタ研修
11月14日	東部こどもの心勉強会
11月19日	児相共催研修
12月17日	淵上ドクター研修
1月18日	吉原林間web研修

④その他

該当なし	

(3)安全対策

定期的な内容	防災訓練(火災と地震を交互に月1回)実施
	各種 委託業者による定期検査

(4)保健衛生

定期的な内容	嘱託医による健康診断(年2回)
	内科検診(月1回 第3水曜日)
	精神科検診(年3回)

	歯科検診(年2回)
	細菌検査: 調理員は毎月・調理員以外と児童は年2回

(5) 監査等

6月17日	沼津市年度モニタリング

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

		円
		円
		円
	合 計	円

(7) 作業収入の実績

該当なし	円
	円
	円
合 計	0 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

今沢地区社協	5月、7月、11月
チクチククラブ	7月
草刈りボラ	8月
学生ボラ	10月、11月

・見学

・実習生 施設実習

5月24日～6月5日	静岡県立短大 1人
6月7日～20日	小田原短期大学 1人
7月7日～20日	浜松学院大学 2人
8月6日～16日	常葉短期大学 2人
8月19日、23日、24日	静岡福祉大学 社会福祉士実習 1人
8月19日～31日	鎌倉女子短期大学 2人
9月6日～17日	小田原短期大学 2人
9月27日～10月9日	静岡福祉医療専門学校 1人
2月7日～2月18日	駒沢短期大学実習 2人
2月24日～3月7日	鶴見大学部生実習 2人

・特別支援学校実習

6月14日～25日	高3 職場実習
7月1日～13日	高2 現場実習
7月5日～9日	高1 集中作業
9月23日～27日	高3 池 現場実習
9月30日～10月13日	高3 現場実習
11月4日～12日	高1 集中作業

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

8月6日	嘱託医 澁上ドクター研修
10月29日	嘱託医 澁上ドクター研修
12月17日	嘱託医 澁上ドクター研修

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者 A. C	4月2日	歯磨きの際歯磨き粉を両手で顔の付近で持っており、職員と接触し鼻血が出た。	職員は周囲の確認をしっかりと行っていく。児童についても、前を見て歩く、周囲に気を配ることを注意喚起を繰り返し行っていく。
利用者 S. N	4月6日	他害のある児童から顔をかじられてしまった。	他害のある児童の行動や、活動の再確認をしていき他害を未然に防ぐ工夫をしていく。
利用者 T. W	4月13日	外の草取りを自主的に行っており、作業の中で側溝のコンクリートの蓋を児童間で外そうとして指を挟んでしまった。	職員の目の届く範囲での作業や活動の徹底をするよう再度職員間の周知を行い活動等の見直しを実施していく。
	6月6日	煙報知器の経年劣化による誤作動。	沼津市のすみやに報告し、対応を協議する。
利用者 M. W	7月18日	昼後の服薬忘れ。	臨時処方の内服だったことが原因と思われる為、臨時薬についての周知、確認の流れを再確認する。
利用者 M. K	8月2日	夕後の服薬の1錠の飲み忘れ。	配薬の際に、数の確認と服薬後のチェックの際に袋を広げて確認をする。
利用者 F. Y	8月21日	プール活動中、サーフボードのような遊具で遊んでいた児童のボードが、他児に当たり目の付近を裂傷(左目じり1cm位)してしまった。	サーフボード遊具の使用方法や使用できるエリアを分ける等の再確認が必要である。
利用者 S. S	11月21日	こどもの国に外出した際、単独で動きたいと本児より申し出あり、昼食の時間や待ち合わせ場所を確認したが、指定された場所に戻らず行方不明となってしまった。	本児の訴えをうのみにせず児童の能力に合わせた支援を確認する。携帯電話の貸出等も検討していく。

(10) 施設の現状と課題

沼津市からの福祉型障害児入所施設の指定管理を受託して、3期目（1期は5年間）の第4年度にあたる。今年度に入り、特別支援学校高等部の3年女児2名と同じく2年生男児1名の3名が退園、12月1日現在で契約児1名、措置児38名、計39名（男児22名、女児17名）の児童が在籍している。年度中途の退園理由は、他施設入所が2名、自宅からの生活介護事業所への通所が1名で、いずれの児童も、成人後の生活を見据えて保護者及び関係機関との協議を重ねて退園した。

入所児童の多くは、知的な遅れだけでなく、愛着障害、発達障害等を併せ持ち、学園の生活や学校で問題行動が顕在化している。障害特性を理解し、児童に則した支援計画を策定、安心安全を第一としながらも、児童に寄添う支援を心掛け、保護者、学校及び関係機関と密接に連携に努めた。

新型コロナウイルスへの感染が市内や周辺市町で目立ち、学校の夏季休業時は市内で連日二桁の感染者が見られた。そのため園外活動はもとより園内での生活や活動も万全の感染予防防止を施して過ごした。ショートステイ等の受入れや児童の帰宅や保護者との面会も制限した上で、感染予防用ワクチンの障害者（児）の優先接種で該当する児童の2回接種も完了した。幸いにも、児童・職員への感染は無かった。

施設活動では感染症対策を十分に取りながら、プール・バーベキュー・花火・野外レクリエーションなどの活動を行った。また、学校から貸与されたパソコンやゲーム機等を使用するための児童用Wi-Fi設備を用意するなどして、感染症が蔓延する中、児童のストレスを低減し安全な生活や活動を工夫して、落ち着いた生活を送ることができた。ただ、例年実施している保護者を交えての園内行事は昨年と同様に児童と職員のみでの実施となった。

経年劣化による雨漏りを修繕するために9月下旬から市による防水工事が行われ、12月末にほぼ完了した。この工事では屋上の防水工事とともに天井の補修、アリーナ南側窓サッシの補修が行われた。

6.いづみ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	21	17	18	22
平均利用者数	####	####	####	####	####	31.3	33.0	32.2	33.5	33.1	32.8	32.8

*4月時点 定員: 40人 契約者数: 35人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	4	2	6	7	5	3	5	3	2	1	1	0

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月2日～9日	お花見(各活動グループごと)
5月8日	グループ内での楽しみ行事(施設内)
7月	グループ内での楽しみ行事:ホットケーキ・フルーチェ作り(施設内)
7月21日	グループ内での楽しみ行事:かき氷(施設内)
8月8日	納涼祭(施設内)
12月18日	クリスマス会
2月	各グループレクリエーション
2月3日	節分行事

②外部大会、会合等

4月23日	静岡県知的障害者福祉協会 令和3年度 第1回会員総会(web)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 令和3年度 施設長・主任者合同会議(web)
6月10日	沼津市福祉施設連絡協議会(web)
6月11日	静岡県知的障害者福祉協会大会(web)
5月・7月・9月	障害者週間 市民の集い 実行委員会(サンウェルぬまづ)
12月3日	障害者週間 市民の集い:授産品販売・展示(市役所にて)
12月中	静岡県集団指導(web)
3月17日	静岡県知的障害者福祉協会 総会(web)
2月16日	自立支援協議会日中活動支援部会
3月2日	東部成人福祉施設長連絡会Web
3月17日	静岡県知的障害者福祉協会 令和3年度 第2回会員総会(web)

③研修会、講演会(法人内外)

6月24日	沼津市 自立支援競技会日中支援部会(web)
5月～7月	自閉症eサービス静岡(web研修) 5人参加
7月10日	法人全体研修
9月・11月	令和3年度 静岡県 強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践) 1人参加
11月5日	権利擁護啓発講座ウェブ(静岡県知的障害者福祉協会)
12月3日	福祉施設職員研修交流会web
12月7・8日	サービス管理責任者等実践研修
1月	虐待防止・権利擁護研修(web)
1月12日	BCP実践編WEB
1月19日	東海地区福祉施設職員研修web
2月4日	人権擁護・虐待防止研修
2月26日	法人全体研修

	* (コロナウイルス感染症 予防対応のため、中止が多い)

④その他

4月8日	ヤクルト寄付
4月28日	いずみ保護者総会 (感染防止をしつつ開催)
12月24日	ロールケーキ&チキン (ミストップ湯原店)
12月20日	みかん・仕切りパーティーの台など (複数の保護者)

(3)安全対策

4月・7月・11月・2月	厨房エレベーター点検 (サイタ工業(株)・4回/年)
5月8・15日	エアコンの内部清掃 (K・T・S美装)
5月29日	浄化槽循環ポンプ交換 (東洋技研)
7月	食事用エレベーター 部品交換 (サイタ工業)
9月	警備装置の部品交換 (アルソック)
12月10日	門扉ハンドルの交換 (尾崎建設関係子会社)
* 定期的な内容	避難訓練: 毎月、施設内安全点検: 毎月

(4)保健衛生

4月3日	貯水槽の清掃 (東海プラント)
4月・8月・10月・1月	汚水処理施設 (浄化槽) 点検 (東洋技研)
6月・1月	害虫駆除 (帝装化成)
定期的な内容	細菌検査: 毎月

(5)監査等

9月～10月	第三者評価 受審 (静岡県社会福祉協議会)

(6)工事・備品関係 (10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

	なし	
4月6日	厨房 食器乾燥機 モーター交換 (ホシザキ)	98,000
5月	AED入れ替え	290,000
5月8・15日	エアコンの内部清掃 (K・T・S美装)	500,000
9月17日	給食用エレベーター部品交換 (サイタ工業)	418,000
	合 計	1,306,000 円

(7)作業収入の実績

アルミ缶・自主製品・紙納品など (4月～6月末)	39,058 円
アルミ缶・自主製品・紙納品など (7月～9月末)	35,986 円
アルミ缶・自主製品・紙納品など (10月～12月末)	45,965 円
アルミ缶・自主製品・紙納品など (1月～3月末)	48,935 円
合 計	169,944 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等
・ボランティア

	なし

・見学

8月	親子1組（沼津特別支援学校3年生）

・実習生 施設実習

8月・9月	常葉大学保育実習(男性1人) *後半はコロナ過の非常事態宣言で延期

・特別支援学校実習

	なし

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・研修

	なし

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月6日	散歩先で公用車から降りようとした際、脱力しステップから転げ落ちてしまう。（転倒）	座位から下車するときは、職員がスライドドアの全面に立ち、支えになる様にする。
利用者	4月21日	散歩先の歩道にて、急に走り出した男性利用者Yさんが、マンホールにつまづいて転んでします。手のひらを着き、擦り傷。(受傷)	自分でドアを開け、出ることを防ぐため、職員が声かけし ドアを開けることとする。
利用者	9月3日	毒虫に刺される。午後の散歩活動にて、車内で、利用者の左手中指が腫れはじめ、「痛い」とのこと。施設で看護師が処置。帰宅後、自宅で通院していただく。（受傷）	通院結果、医師より「毒虫に刺されたのでは？」とのこと。本人とごっ家族に謝罪する。
利用者	9月15日	給食時、副食と一緒に橋の先端(1.5mm)を飲み込んでしまう。体調変化はないが、職員と通院。レントゲン撮影では確認できず。様子見となった。（誤飲）	ご家族にお詫び。翌日、給食で使っている箸を、管理者・主任で確認。ヒビなどあった物を処分した。また本人用の箸を丈夫な物に変更する。
利用者	9月22日	公用車のサイド窓ガラスを素手で叩き割る。散歩活動から帰所途中、裏拳で公用車(ハイエース)の後部座席サイド窓を叩き割ってしまう。ケガ無し。保険対応で修理。（物損行為）	ご家族に報告し謝罪。修理工場及び、のぞみの園に連絡し、代車の借用を依頼。結果、1週間で修理完了(6万円) 今後は1:1での乗車を止めるか、他の対応策を検討中。

利用者	10月19日	公用車(キャラバン)の助手席側ドアミラーをもぎ取る。午後の活動直前、やや興奮した利用者Sが、玄関先に駐車中の公用車に近づきミラーをもぎ取ってします。(物損行為)	利用者の衝動性から、制止することは興奮を助長するため、公用車を施設内から施設外の駐車場に停めることとした。
利用者	11月11日	ケガ。散歩先の公園にて、ベンチに座っていた利用者が立ち上がり歩き出した際、転んでしまい、手のひらが擦過傷になった。看護師が処置し、自宅に電話(報告と謝罪)(受傷)	ベンチ周りが平らであったため、職員が油断していた。次回からはどんな時も、離れすぎない見守りを心掛ける。
利用者	12月8日	障害者週間の清掃活動中、公共花壇の花を60cm幅抜き取る。	清掃＝草花を抜き取る認識だった模様。清掃活動中は本人が常に視界に入るようして支援する。
利用者	12月22日	散歩先のトイレで、つまずきではなく突然の脱力で前に転倒し顔をぶつける。	最近突如足に力が入らない様子もあり、今までにはない症状がでてくる。また長距離も歩けなくなってきている。足の力加減を確認しながら車椅子も使用し、筋力低下の抑制と安全を確保を図る。
利用者	2月14日	施設内のトイレに向かう際に活動室のドア付近で、自身の足でつまずき転倒する。	上記事故報告と同じ利用者で、状況に応じて室内でも車椅子も使用し、筋力低下の抑制と安全を確保を図る。
利用者	3月29日	送迎時間が待たず不安定になった利用者が、近くの利用者を叩こうとして爪が左前頭部にあたりかすり傷ができる。	普段から送迎時間を待たず不安定になることはあったが、他害は初めてである。別室にて落ち着いていただいたり、他利用者との距離を保つようにする。

(10) 施設の現状と課題

本年度も、ご利用者個々の特性に応じた支援の向上と家族支援の継続のため、昨年度以上に職員研修、自己研鑽が充実するよう、できるだけ配慮している。また、コロナウィルス感染予防を職員ならびにご利用者・園家族に周知徹底したため、感染者はさいわい出ていない。

支援に関して、行動障害の強い方、危険回避が難しい方、軽度、重度の方が混在する中での、安心安全な環境の提供に苦慮している。今後も、利用者の在宅生活を支援するため、法人内での短期入所・日中一時見守りなどに職員間で協力している。

7.ビーンズ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	18	21	20	21	21	21	19	14	22
平均利用者数	17.3	18.2	19	19.4	18.8	19.9	19.3	19.6	19.3	18.5	12.1	19.2

*3月時点 定員： 20 人 契約者数： 24人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	5	3	16	11	11	19	21	26	24	18	14	18

(2)主な行事、研修等

①施設行事

6月21日	グループレク①（沼津市うなよし）
6月23日	グループレク②（沼津市うなよし）
6月24日	グループレク③（沼津市うなよし）
6月25日	グループレク④（沼津市うなよし）
6月28日	グループレク⑤（沼津市うなよし）
6月30日	グループレク⑥（沼津市うなよし）
7月1日	グループレク⑦（沼津市うなよし）
7月2日	グループレク⑧（沼津市うなよし）
7月6～7日	七夕イベント
7月20日	スイカ割①
8月6日	スイカ割②
10月28日	ハロウィン
11月3日	秋のグループレク(岳南鉄道乗車)
12月5日	障害者週間イベント(親子で体験)
12月28日	イヤーエンドパーティー
1月11日	新年会
2月2日、3日	豆まき

②外部大会、会合等

4月21日	沼津市福祉施設連絡協議会 第1回役員会議(サンウェルぬまづ)
4月23日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(ZOOM)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(ZOOM)
6月11日	静岡県知的障害者福祉協会大会(ZOOM)
6月18日	常葉大学 施設との協議会(ZOOM)
11月17日	沼津市自立支援協議会(沼津市水道庁)
12月9日	静岡県知的障害者福祉協会 愛護ギャラリー協力員(グランシップ)
1月25日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長等研修(ZOOM)
3月2日	東部成人福祉施設長連絡会:施設長等会議(ZOOM)
3月16日	沼津市福祉施設連絡協議会 第2回役員会議(ZOOM)
3月17日	静岡県知的障害者福祉協会 第2回会員総会(ZOOM)

③研修会、講演会(法人内外)

7月3～4日	eサービスローカルプログラム ステップアップ研修(法人 証劇場)
7月10日	法人全体研修(第1回)
7月25日～31日	日本てんかん協会 てんかん講座 (ZOOM)
8月5日	BCP策定義務化に伴う情報提供(ZOOM)
9月6・10日	強度行動障がい支援者養成(基礎)研修(ZOOM研修)
9月29日	第59回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(WEB研修)

10月6日～7日	全国知的障害関係施設長等研修(WEB研修)
10月27日	静岡県知的障害者福祉協会日中活動支援部会(ZOOM)
11月5日	静岡県知的障害者福祉協会権利擁護講座(ZOOM)
11月11・12日	強度行動障がい支援者養成(基礎)研修(静岡市経済産業会館)
11月18・19日	強度行動障がい支援者養成(実践)研修(静岡市経済産業会館)
11月22・26日	強度行動障がい支援者養成(実践)研修(ZOOM研修)
12月3日	沼津市社会福祉協議会 沼津市福祉施設職員研究交流会(ZOOM研修)
1月12日	静岡県社会福祉協議会 社会福祉法人・福祉施設運営管理研修会(WEB研修)
1月20日	静岡県サービス管理責任者等更新研修(WEB研修)
2月26日	法人全体研修(第2回)
3月16日	静岡県知的障害者福祉協会 口腔のケア講座(WEB研修)

④その他

・なし

(3)安全対策

4月30日	緊急連絡網の通報訓練
5月11日	エアコン工事終了引き渡し
6月4日	厨房機器点検
9月14日	消防設備の点検
3月1日	消防設備の点検

(4)保健衛生

5月26日	建物内の害虫駆除
8月4日、25日	コロナワクチン予防接種
8月25日	建物内の害虫駆除
9月28日	健康診断
10月19日	サンワフーズ業者による衛生講習
12月13日	インフルエンザ予防接種
2月26日	建物内の害虫駆除
3月25日	3回目 コロナワクチン予防接種
定期的な内容	月初めに体重及び血圧測定、毎日検温実施(利用者)

(5)監査等

なし

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月15日	トイレの扉の修理	172,700円
5月14日	公用車 キャラバン エアコン修理	290,700円
8月15日	2階ベランダ防水工事(1階食堂雨漏り対策工事)	366,586円
2月19日	浄化槽清掃	118,800円
	計	948,786円

(7)作業収入の実績

アルミ缶つぶし・委託作業・自主製品・パイン・バザー等	57,166円
計	57,166円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

なし

・見学

7月13日	常葉大学実習生	2人
8月6日	在宅障害者本人と家族	2人
10月12日	東部特別支援学校生徒本人と家族と教員	3人
10月18日	富士市のグループホーム利用者と職員	2人
1月30日	在宅障害者本人と家族	2人

・実習生 施設実習

8月2日～17日	常葉大学3年生 保育実習	1人
10月5日、13日	沼津市小学校教諭・中学校教諭 初任者研修	1人
10月25日～11月5日	常葉大学3年生 保育実習	1人
12月6日、12日	在宅障害者の(入浴支援)体験実習	1人

・特別支援学校実習

なし

・研修

なし

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	5月7日	活動終了後、車いすの移乗をした際に背もたれに右腕を挟んでしまい、内出血となった。	異動して来たばかりの職員であった為、今後は車いす対応の方の支援方法を確実に習得して実施していくようにする。
利用者	6月7日	昼食後薬と就寝前薬の誤薬	食事配膳職員と確認職員のダブルチェックをする。
利用者	6月22日	アイスを一口で食べての誤嚥	スプーンを持参し、職員が介助して召し上がっていただく。
利用者	9月30日	車内で他の利用者にひっかかれた。	職員が間に入り、他害が無いように配慮する。
利用者	12月2日	散歩時の休憩中の所在不明	個々の対応に対する支援のルールの徹底
利用者	12月23日	散歩時の車からの降車時の所在不明	職員間の連携不足の無いように対応する
利用者	12月24日	受傷場所や原因不明なれど、家庭からの申し出によりレントゲン撮影できないものの右足、小指の骨折と推測。	市役所と静岡県には電話にて説明し事故報告書を提出した。本人が通る施設内の危険箇所についてチェックし、改善していくことにする。

(10) 施設の現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> ・6月までに17歳の1名新規利用を受け入れた。 ・開設から18年めとなり修繕を要するところが毎年ある。特に外壁は塗装が劣化し粉を吹いている状況にあるので、再塗装をする必要がある。 ・エアコンの取替工事をしたことで、夏場は快適に過ごすことが出来た。 ・コロナ感染症予防の為、行事がなかなか出来ない現状ではあるが、工夫して1回は外出の行事を実施した。 ・利用者様が過ごされる家庭のご両親などの高齢化と病気で在宅で今まで通り通所することが困難となり入所施設等を検討している家族が少しずつ増え、2名はグループホームに入居し、昼間は今まで通りにビーンズに通っている。 ・送迎車両として使用している車両の老朽化が現れ始めている。 ・現在使用している1階と2階を結ぶ調理用のエレベーターが経年し部品の在庫がなく故障をしたら大掛かりな工事となる見込み。
--

8.エンゼルらんど事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	19	22	20	19	21	22	20	21	19	18	22
平均利用者数	8.8	8.4	8.7	8.7	7.5	8.3	8.5	8.7	8.8	8.5	8.6	8.2

*R4.3月時点 定員: 10人 契約者数: 10人

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	19	22	20	19	21	22	20	21	19	18	22
平均利用者数	11.7	11.6	11.0	11.0	9.1	8.9	9.9	10.1	10.0	10.1	9.5	9.9

*R4.3月時点 定員: 10人 契約者数: 11人

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

6月6日	のぞみ小まつり出店・販売
8月13日	夏のレクリエーション(流しそうめん・スイカ割り)
12月28日	イヤーエンドパーティー

②外部大会、会合等

4月21日	沼津市福祉施設連絡協議会 第1回役員会議(サンウェルぬまづ)
4月23日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(ZOOM)
5月27日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(ZOOM)
7月19日	JA・KAU ～ら 草刈り
7月20日	JA移行体制説明会
8月1日	JA・KAU ～ら 第1回臨時総会
9月29日	第59回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(ZOOM)
10月6日～7日	全国知的障害関係施設長等研修(WEB研修)
10月27日	静岡県知的障害者福祉協会 日中活動支援部会(ZOOM)
11月4日	全国生産活動・就労支援部会職員研修会(ZOOM)
11月13日	JA・KAU ～ら 10周年 記念日イベント
11月18日	JA 移行説明会(JAあしたか)
12月17日	JA・KAU ～ら 第2回臨時総会
12月25日・28日	JA・KAU ～ら 年末駐車場係
1月25日	静岡県知的障害関係施設長等研修(ZOOM)
3月2日	東部成人福祉施設長連絡会:施設長等会議(ZOOM)
4月21日	沼津市福祉施設連絡協議会 第2回役員会議(ZOOM)
3月17日	静岡県知的障害者福祉協会 第2回会員総会(ZOOM)

③研修会、講演会(法人内外)

7月10日	法人全体研修(第1回)
7月20日	静岡県相談支援従事者現任研修ガイドンス(You Tube)
8月4日～8月26日	静岡県相談支援従事者現任研修講義1～3(eラーニング)
10月27日	静岡県相談支援従事者現任研修演習①(ZOOM)
12月14日	静岡県相談支援従事者現任研修演習②(ZOOM)
2月26日	法人全体研修(第2回)

④その他

5月28日	エンゼルらんぷ保護者会役員会
10月29日	沼津市立病院保育園児ハロウィン来所

(3)安全対策

定期的な点検等	毎月避難訓練実施(地震・火災など)
4月2日	広伸防災消防設備点検
5月15日	消火器交換と緊急通報配電盤修理
6月28日	浄化槽点検
9月10日	総合防災訓練
10月14日	広伸防災消防設備点検

(4)保健衛生

6月28日	浄化槽清掃
8月4日、25日	コロナワクチン予防接種
12月3日	健康診断実施
12月13日	インフルエンザ予防接種
3月25日	3回目 コロナワクチン予防接種
定期的な検査等	細菌検査(検便)を定期実施

(5)監査等

なし

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

・なし

(7)作業収入の実績

受託作業	2,597,692 円
パン製造販売	981,376 円
喫茶店・引出物・バザー等	328,612 円
自主製品販売	65,163 円
クッキー製造販売	0 円
合 計	3,972,843 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・なし

・実習生 施設実習

・特別支援学校実習

6月15日～25日	沼津特別支援学校高等部3年生	1人
7月6日～9日	沼津特別支援学校高等部2年生	2人
10月1日～13日	沼津特別支援学校高等部3年生	1人

・見学

5月8日	沼津特別支援学校2年生徒と母親	2人
5月15日	沼津特別支援学校2年生徒と母親	2人
5月20日	沼津特別支援学校2年生の母親	2人
5月20日	他の就労継続B型事業所職員	2人

6月23日	沼津特別支援学校2年生の母親と教諭	5人
10月2日	沼津特別支援学校2年生の生徒と母親	2人
1月19日	他法人のグループホーム職員	3人
3月25日	他法人のグループホーム利用予定者	2人

・研修

10月5日	沼津市教職員初任者(社会奉仕体験研修)研修	2人
11月24日	沼津市教職員初任者(社会奉仕体験研修)研修	3人

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

なし

(10) 現状と課題

- ・開所より11年が経過し、修繕を要する箇所が徐々に増えてきている。
- ・新型コロナウイルスの影響で、受託作業(特にお土産製品)が減少。またイベントの中止、市役所売店の営業一時中止等パン販売かなり減少しており、引き続き就労継続支援B型事業の目標工賃に向けて自主製品(パン、お菓子等)を開発する。(継続中)
- ・生活面での支援が必要な方が増えてきている現状から、今後は自主的な作業参加が困難な利用者の働く力を見極め、本人に合う仕事内容の開拓、サポートする道具の開発などが求められている。
- ・保護者の高齢化と利用者様の高齢化が進み、6人が法人のグループホーム利用となり、他1名は他のグループホーム利用となっている。

2.ミルキーウェイ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	20	19	18	22
平均利用者数	20.67	20.39	20.32	19.60	18.65	19.60	20.00	19.00	19.75	18.84	18.11	19.50

*4月時点 定員：20人 契約者数：40人

児童発達支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	20	19	18	22
平均利用者数	0.52	0.94	0.82	0.75	0.85	1.15	0.81	0.65	0.35	0.53	1.00	0.82

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：2人

放課後等デイサービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	20	19	18	22
平均利用者数	1.24	1.17	1.23	1.50	1.00	0.30	0.48	0.45	0.5	0.53	0.5	0.86

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：18人

②地域生活支援事業

・見守り支援・日中一時支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	62	65	65	65	50	56	59	53	55	39	36	50

③その他の事業

・ライフサポート事業(宿泊) ※新型コロナウイルス感染症発生の為、受け入れを中止

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

(2)主な行事、研修等

①施設行事

8月25日～31日	夕涼み会
10月25日～29日	ハロウィンパーティー
12月23日	クリスマス会
1月7日	新成人を祝う会

②外部大会、会合等

4月9日	県知協・第一回運営検討委員会(web)
4月20日	日知協・第一回日中活動支援部会(web)
4月23日	県知協・第一回理事会(web)
5月27日	県知協・施設長主任者合同会議(web)
6月3日	県知協・運営適正化委員会(web)
6月11日	日知協・第二回日中活動支援部会
6月16日	沼津市社協・第一回療育教育専門部会(沼津市役所)
6月24日	県知協・危機管理委員会(静岡)
7月6日	県知協権利擁護委員会(web)
8月4日	順天堂大学看護学部実習指導者研修会(三島)
8月28日	重心多職種連携会議(千本プラザ)
9月29日	東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(web)
10月6日～7日	全国知的障害関係施設長等会議(web)
10月8日	県知協・理事会(web)

10月14日	全国重心日中活動支援協議会(静岡)
10月15日	日知協日中活動支援部会全国大会(web)
10月27日	県知協日中活動支援部会研究集会(web)
11月5日	権利擁護委員会(静岡)
12月1日	全国児童発達支援施設運営協議会(web)
12月22日	静知協・理事会(静岡)
1月25日	静知協施設長会(グランシップ)
2月14日	全国日中会議(web)
3月1日	全国部会協議会(web)
3月7日	東海地区会(web)
3月17日	静知協会員総会(web)

③研修会、講演会(法人内外)

6月14日	相談支援従事者初任者研修(web)
6月18日	県社協・医療看護講座(静岡)
7月2日	県社協・医療看護講座(静岡)
7月3日～4日	自閉症e サービス@しずおか(C&C)
8月28日	自閉症e サービス@しずおか(web)
10月14日	サービス管理責任者基礎研修(web)
12月8日	安全運転管理者講習(文化センター)
12月13日	重心対応支援従事者養成研修(web)
12月18日	全国重心日中活動支援協議会中部地区大会(web)
12月21日～22日	サービス管理責任者実践研修(web)
1月12日	社会福祉施設・事業所のBCP実践編(web)
1月19日	知的障害関係施設職員研究協議会(web)
1月31日	障害者虐待防止・権利擁護研修(太陽の丘)

④その他

--	--

(3)安全対策

隔月第一週目に実施	施設内設備点検
毎月第一週目に実施	車椅子・座位保持椅子点検

(4)保健衛生

5月31日	嘱託医往診(つばさ静岡)
5月18日～6月3日	利用者様健康診断(2人/日・聖隷沼津健診センターへ)
7月27日	嘱託医往診(つばさ静岡)
10月26日	嘱託医往診(つばさ静岡)
毎月実施	利用者様体重測定 職員細菌検査

(5)監査等 該当なし

--	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

パソコン(1台)		129,250円
		円
合	計	129,250円

(7) 作業収入の実績 該当なし

		円
合	計	円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

不定期で来所	杉山喜美子様・・・緑地帯の草取り・清掃
--------	---------------------

・見学

8月6日	東部特別支援学校教員施設見学(2名)
12月10日	東部特別支援学校中等部2年生施設見学

・実習生 施設実習

7月5日～16日	保育実習(小田原短期大学2名)
8月16日～27日	保育実習(小田原短期大学2名)
9月15日	第三者評価員育成研修(web)
10月5日	沼津市教職員三年次研修
11月8日	沼津市教職員三年次研修
12月2日	小児看護学実習(順天堂大学看護学部4名)

・特別支援学校実習

6月16日～18日	東部特別支援学校現場実習(高等部3年生)
6月23日～25日	東部特別支援学校現場実習(高等部2年生)
7月8日	御殿場特別支援学校現場実習(高等部2年生)
10月6日	東部特別支援学校現場実習(高等部3年生)

・小学生福祉体験 該当なし

--	--

・研修 該当なし

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
職員	4月30日	送迎中の狭い道路でのすれ違い。対向車を避ける為に道路左側へ寄った所、壁と接触し凹みを伴う傷ができた。	他車・歩行者に対して「停車して道を譲る」を原則とする。送迎の遅延等でも「最優先は安全確保」を念頭に置き、運転に臨む。
公用車 (暴風被害)	5月1日	施設周辺で突風が発生し、「近隣住宅の瓦が飛ぶ」「樹木が折れる」等の被害が発生。翌日被害状況を確認する中で公用車のリアランプのカバーが割れていた。	荒天が予想される場合、公用車は軒先へ移動する。また、施設から飛来物を出さない様にする。
職員	11月13日	送迎中の狭い道路での左折時に曲がり切れず、公用車右前部とコンクリート塀が接触。フロントバンパー右側に傷ができた。コンクリート塀は無傷だった。	狭い道は通らない。容易に曲がれない交差点等は送迎ルートから外す。

職員	11月19日	利用者様宅敷地内で公用車の切り返しをした所、駐車場内にある花壇にリアバンパーが接触した。花壇上部が割れ、リアバンパー中央に傷ができた。	駐車場等の狭い所では、周囲の確認をした上で車両を動かす。必要に応じて添乗者に周囲の確認を依頼する。
利用者 (放デイ)	3月23日	衣類の腹部が濡れている事に気づき、確認をした所、胃瘻ボタンが抜けていた。抜去の原因は不明。	「衣類の着脱介助時に引っ掛ける」や「ご本人が胃瘻を触る」など、考えられる原因は様々ある事から、ご利用の際は、「見守り職員」を決めて、直ぐに声掛けが出来る状態にしておく。

(10) 施設の現状と課題

- ・利用者様の意思決定を支援させていただく中で、言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーション共に表出が少ない方の意思を知る方法として、表情や身体の動きを観察する等している。利用者様の小さな変化や反応を見逃さず、職員間の情報共有も頻繁に行われているが、本当の意味でご本人の意思を汲み取れているかの確認が出来ていない。
- ・現在、医療的ケアを必要としている方が生活介護のみで15名利用されている。近隣の重症心身障害児者の受け入れをしている事業所では、看護師不足から医療的ケアを必要とする方の利用をお断りしている場合があり、当施設へ利用等の問い合わせが多くなっている。加齢と共に重度化が進む可能性、多くのケアが必要な方の利用増加、病状が変化した場合は急激に悪化する可能性のある未就学児の利用、現在利用している方が新たに医療ケアが必要になる、又、医療ケアの実施項目が増える等、考えられる不安要素が増えて行く状況下で、福祉施設での医療面から考える安全確保、看護師の心的負担の軽減が求められる。
- ・児童発達支援事業(定員5名)は、一日の利用者数が利用定員に満たない日が多く、契約者数や実利用者数を増やす必要がある。しかし、問い合わせの多くは「濃厚な医ケアを必要とする児」や「動きの大きい医ケア児」であり、日常生活動作の支援においても危険が伴う場合があり、医療・福祉の連携を含めた施設側の受け入れ態勢構築が急務である。

10.こころみファーム事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	18	22	22	20	21	21	22	21	19	18	22
平均利用者数	19	18.4	18.8	17	18.5	18	19.2	19.3	20.4	18.3	19.4	19.4

*3月末時点 定員: 20人 契約者数:25人

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

8月12日	サマーレク
12月3日	沼津市障害者週間販売会
12月12日	魚河岸寿司奉仕給食
12月27日	忘年会
1月11日	成人のお祝い
3月28日	春のグループレク

②外部大会、会合等

4月23日	第1回静岡県知的障害者福祉協会総会
6月11日	静岡県知的障害者福祉協会福祉大会
3月17日	第2回静岡県知的障害者福祉協会総会

③研修会、講演会(法人内外)

5月14日	静岡県知的障害者福祉協会HACCP研修
8月5日	静岡県農福連携支援事業
9月29日	日本知的障害者福祉協会東海地区施設長等会議
10月6~7日	日本知的障害者福祉協会全国施設長等会議
10月18日	東部農林事務所農業セミナー
10月27日	静岡県トマトセミナー
11月4日	静岡県知的障害者福祉協会生産活動・就労部会研究集会
11月17日	静岡県トマトセミナー
12月1日	静岡県トマトセミナー

④その他

8月24日	福産品ブランド化プレゼンテーション
3月12日	福産品ブランド化商品販売会

(3)安全対策

6月2日	消防設備点検
6月7日	浄化槽点検
9月1日	総合防災訓練
9月22日	浄化槽点検
11月1日	施設総合防災訓練
12月1日	浄化槽点検・法定点検
12月1日	消防設備点検
3月30日	浄化槽点検
定期的な内容	避難訓練:毎月、施設内安全点検:毎月

(4) 保健衛生

8月11日	コロナワクチン接種
9月1日	コロナワクチン接種
11月9日、16日	健康診断・インフルエンザ接種
3月23日	コロナワクチン接種

(5) 監査等

5月13日	監事監査
10月18日	県集団指導
11月16日	監事監査

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

車両(キャラバン)サスペンション修理	211,990 円
水耕ハウスネット張替修繕工事	1,500,000 円
	円
合 計	1,711,990 円

(7) 作業収入の実績

野菜売上(令和3年4月～6月)税抜 ※月平均:909,310円	2,727,932 円
野菜売上(令和3年7月～9月)税抜 ※月平均:582,962円	1,748,886 円
野菜売上(令和3年10月～12月)税抜 ※月平均:589,379円	1,768,137 円
野菜売上(令和4年1月～3月)税抜 ※月平均:865,032円	2,595,095 円
合 計	8,840,050 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア	なし
---------	----

・見学・説明

4月16日	サポートセンターなかせ見学
4月19日	JAなんすん農薬使用状況調査
4月30日	JAなんすん水耕見学
6月2日	沼津市役所障害福祉課課長、課長補佐見学
6月4日	サポートセンターこげら見学
11月19日	沼津市役所障害福祉課見学
11月30日	サポートセンターこげら見学
12月8日	サポートセンターこげら見学
12月17日	本部(見学者対応)
12月21日	サポートセンターなかせ見学
1月25日	伊豆の国市農協トマトハウス見学

・実習生 施設実習

9月9日	社会福祉士相談援助実習(田村さん)
10月5日	沼津市教職員3年次研修
11月10日	沼津市教職員3年次研修

・特別支援学校実習

6月14～25日	沼津特別支援学校高等部3年市川さん
----------	-------------------

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
H・K	4月13日	昼休みに更衣室で休憩をしていたところ、GHでの出来事を引きずり不安定になって入ってきた利用者を避ける際に手をつき右手小指を打つ。受診をし打撲と診断。	不安定になったり、なりそうな状況で会った際には職員がついているようにする。
M・H	5月26日	作業中アメリカンレーキが置いてあり、踏んでしまったことで柄が立ち上がり、補聴器にぶつかる。怪我はなかったが全損で買替となる。	レーキの先を踏むことで柄に当たってしまうことがときどきあるため先を地面に置かないよう保管場所を決めたり、配慮しているが、休憩中立てかけてあったための事故。柄に紐をつけてつるせるようにすることと、爪の部分を下にして置くことを徹底する。

(10) 施設の現状と課題

- ・開所から7年が経過し、登録者は23人、平均利用は18～19人で推移している。
- ・現在主力のレタスとトマトの育成方法と販売経路が整ってきたことで、増収が見込める状況になってきている。前期で売り上げが半期で450万円を超えたことから(前年度通年で680万円)、増収が期待できる。
- ・また、販売には適さない野菜を加工して販売できるよう試行錯誤してきたが、加工は漬物系があっっていると思われ、特にキムチなどは季節によって採れる野菜を加工することから、年間を通じて行っていきたい。またHACCPの関係から、1事業所で考えるのではなく、エンゼルらんどと共同で作ることも検討していきたい。
- ・ただ、夏場の高温は異常な状況が続いており、野菜自体の生育だけでなく利用者、職員の健康にも影響するほどになってきている。季節ごとに売り上げ目標を設定し、夏場については梱包材の準備や加工に注力しつつ、野菜の生育に関わる作業は抑えることで夏を乗り切るなど、対応を検討する必要があるが出てきている。
- ・一般就労を視野に入れている利用者が複数でてきており、今年度は就労支援を行っていくことになると思われる。
- ・精神障害を持つ方の利用が多く、精神障害に係る研修やSDSなどに力を入れ職員の支援技術を高め、連携やサポートが円滑にできるようにしていきたい。
- ・開所の際、農業に係る器具全般(トラクターや水耕の基盤、ポンプ、ハウス等)が老朽化しており、改修が必要となっているが、開所から7年経ち、ビニールハウスの張替が必要となってきている。
- ・夏場の高温や職員の休職などにより、順調に野菜の生育をすることができず、販売に影響、減収となった。
- ・販路が開拓され、販売が安定してきており、収入増となった。ブランド化申請によりサポートが多く入るようになってきており、今後も拡大が期待できる。

12.伊豆の国市児童発達支援センター事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

児童発達	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	20	19	22	20	20	20	21	20	22	15	18	21
平均利用者数	16.8	19.1	19.5	18.5	17.7	19.5	18.9	19.2	19.9	16.7	18.1	18.3
延べ人数	336	362	429	370	353	390	396	383	437	251	326	385

*4月時点 定員 24 契約者数: 24

保育所等訪問	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問日数	0	2	2	0	0	1	1	1	2	0	1	1
平均利用者数	0	2	2	0	0	1	1	1	2	0	1	1
延べ人数	0	2	2	0	0	1	1	1.0	2	0	1	1

*4月時点 定員: 0 人 契約者数 2

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

日中一時支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	4	10	6	5	4	12	4	7	7	5	6	10

親子療育教室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	0	4	4	3	0	3	6	6	6	5	6	5

③巡回相談支援事業

4月・6回 5月・13回 6月・8回

4月・5月・6月どんぐり教室(こっこ、ひよこ)子育て支援センター巡回 計8回市より中止連絡有
子育て支援センターには、電話にて相談必要な児童ケースがあるかを確

一般巡回・検査前巡回4月・2回 検査・2回 結果返し・2回 計6回

一般巡回・検査前巡回5月・5回 検査・4回 結果返し・4回 計13回

一般巡回・検査前巡回6月・4回 検査・2回 結果返し・2回 計8回

7月・16回 8月・8回 9月・15回

7月8月・9月どんぐり教室(こっこ、ひよこ)中止連絡あり

一般巡回・検査前巡回7月・7回 検査・4回 結果返し・5回 計16回

一般巡回・検査前巡回8月・7回 検査・0回 結果返し・1回 計8回

一般巡回・検査前巡回9月・7回 検査・4回 結果返し・4回 計15回

*月1回 市役所にて巡回相談調整会議に出席

10月・回 11月・回 12月・回

一般巡回・検査前巡回10月・6回 検査・5回 結果返し・4回 計15回

一般巡回・検査前巡回11月・9回 検査・4回 結果返し・4回 計17回

一般巡回・検査前巡回12月・7回 検査・5回 結果返し・5回 計17回

1月・回 2月・回 3月・回

一般巡回・検査前巡回 1月・9回 検査・5回 結果返し・4回 計18回

一般巡回・検査前巡回 2月・4回 検査・6回 結果返し・8回 計18回

一般巡回・検査前巡回 3月・4回 検査・7回 結果返し・7回 計18回 総計 169回

④その他の事業

該当なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事等

4月3日	入園式
5月15日	親子遠足
6月第3週～7月2日	保護者参観
9月第2週～4週	保護者面談週間
10月27日	運動会(クラス別、保護者へリモート配信)
11月15日～12月3日	保護者参観
12月18日	クリスマス会(保護者参加。兄弟児は参加なし)
3月1日～3月3日	各クラス園外活動 お弁当持参

② 外部大会、会合等

4月23日	県知協総会令和3年度第1回会員総会 WEB
4月22日	第1回伊豆の国市社会福祉法人連絡会
5月27日	保護者勉強会「就学について」「福祉サービスについて」時代劇場
6月8日	第2回伊豆の国市社会福祉法人連絡会
6月10日	第1回就学支援委員会
6月26日	伊豆の国市社会福祉大会 資料提供で参加
7月14日	保護者勉強会「発達検査の結果を生かそう」時代劇場
7月14日	賀茂圏域自立支援協議会児童部会
8月20日	市内社会福祉法人連絡会
8月28日	重心多職種連携会議 WEB
9月9日	第2回就学支援委員会
12月14日	発達が気になるこども支援会議
1月20日	第3回就学支援委員会
1月24日	障害者虐待防止、権利擁護研修 あしたか太陽の丘
2月5日	伊豆医療福祉研修会
2月26日	多職種連携研修実践編 県庁

③ 研修会、講演会(法人内外)

5月14日	静岡東部子どもの心勉強会 杉山修氏講演「発達障害の子どもの支援」
6月11日	野澤和弘氏講演「これからの知的障害福祉を考える」 WEB
7月3日・4日	自閉症eサービス研修(ステップアップ研修)2名参加
7月10日	法人研修 長岡学園施設長橋川英和氏講演「メンタルヘルスと最大限自分の能力を発揮するには」
7月16日	静岡東部子どもの心勉強会 西田泰子氏「幼児期から学齢期のトラウマを抱えた子どもへの支援」
8月28日	自閉症eサービス研修(プラクティカル研修)初心者の方の実技講習 WEB
9月22日	児童発達支援通園部会 児発管研修 WEB
10月21日	トレット症候群の理解と支援(アスタWEB)
11月4日	吃音のある方の理解と支援(アスタWEB)
11月14日	発達障害の特性のある大人の理解(AM)子どもの理解(PM)木田秀夫先生 沼津文化センター
12月22日	安全運転管理者講習会
2月26日	法人研修会 WEB 発達障害の理解
3月2日	東部NW会議 WEB
3月11日	重心連絡調整会議
3月12日	賀茂地区重心多職種研修
3月18日	県・地域移行部会
3月29日	賀茂圏域自立支援協議会 WEB

④ その他(連携)

5月11日	しょうれんじこども園支援会議
5月14日	大仁小 保幼小連絡会
6月11日	長岡北小連絡会
6月14日	しょうれんじこども園支援会議
6月25日	長岡保育園支援会議

9月7日	ちとせ保育園支援連携会議(なのはな相談室にて)
11月4日	ちとせ保育園児童支援連携会議(ちとせ保育園にて5事業所保護者出席)
12月7日	ひまわり保育園児童支援連携会議(ひまわり保育園にて5事業所保護者出席)
12月15日	葦山小1年生との交流会に参加 入学予定児童2名引率
3月10日	のぞみ幼稚園移行児童ケース会議
3月28日	大仁小、葦山小 こ幼保連絡会

(3)安全対策

6月7日	三友水処理 害虫駆除
6月16日	三友水処理 浄化槽点検
6月23日	清水総業 浄化槽汲み取り
6月29日	三友水処理 グリストラップ清掃
9月2日	伊豆防災点検
9月6日	三友水処理 浄化槽点検 テレビ受信状況の確認
9月24日	給水タンク点検 水質調査
9月25日	水道メーター交換
10月1日	三友水処理 グリストラップ清掃
12月3日	三友水処理 害虫駆除
12月14日	三友水処理 浄化槽点検
12月9日	北消防署 消防点検
3月2日	伊豆防災消防設備点検
3月23日	三友水処理 浄化槽点検

(4)保健衛生

6月22日	ホシザキ湘南(株) 厨房機器点検
10月5日	保健所による厨房検査
10月11日	ホシザキ湘南(株) 保守点検

(5)監査等

なし	
----	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

	運艇を園庭に配置	495,000
	合 計	495,000

(7)作業収入の実績

該当なし	円
------	---

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

コロナの関係で受入なし	
-------------	--

・見学

9月29日	長岡学園職員 児童2名 見学
10月21日	SS君両親見学(入園検討家庭)
11月12日	ST君父親の見学(入園検討家庭)
12月6日	KK君両親の見学(入園検討家庭)
12月10日	葦山小学校齋藤校長見学
3月4日	SY君父親の見学(入園検討家庭)
3月22日	葦山小支援学級職員見学(入学予定児童2名)

・実習生 施設実習

8月3日	長岡幼稚園教諭実習
8月30日	共和幼稚園教諭実習
8月16日～8月30日	小田原短期大学1名
8月16日～8月19日	常葉大学1名（緊急事態宣言で途中実習停止）残り6日間後日
9月30日～10月15日	県立短大1名
11月29日～12月6日	常葉大学1名（緊急事態宣言で途中実習停止）残り6日間の実習
12月10日	韮山小教諭社会体験実習
1月11日～1月24日	常葉大学1名
1月11日～1月25日	長野県立大学1名

・特別支援学校実習

該当なし	
------	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・保護者等への研修

5月27日	保護者勉強会「就学について、手帳、年金について」 場所:時代劇場
7月14日	保護者勉強会「発達検査の結果を活かそう」就学後の福祉サービスについて 場所:時

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
S. H	6月2日	給食時の不安定さが継続していた後、着替えのために個別指導エリアに促すが拒否が強く腕を振り回したり壁をけったりしている時に上腕をぶつけて青あざになる。	状態が安定しない時には、落ち着くまで物の無いスペースで落ち着くまで待つ形で対応する。

(10) 施設の現状と課題

昨年に引き続き、コロナ感染症の対策については継続して行っており、入園式も例年同様行なう事ができた。約1年間このような状況が続く、対策に“慣れ”がでてこないように今後も対応を行って行きたい。また、このような状況下昨年度の反省の中で行事の縮小や保護者の勉強会の休止など、今まで行なってきた事が出来なかったことへの心配の声が保護者から上がっていた。その為、時間ややり方の検討を行い周囲の感染状況に配慮した形で虹の郷への親子遠足や、就学についての保護者の勉強会などを行なう事ができた。利用児童については、今後もあたりまえの日常の生活を送ってもらえるようにしていきたい。

6人の年長児童については就学を検討する時期となり、保護者面談時には、保護者の考え方や今後の進め方などの確認を行なった。第1回伊豆の国市就学支援委員会では2人の児童の検討を行っていただき、7月には県の専門調査を受ける事となっている。4人の児童は9月の就学支援委員会での検討を行なっていく予定である。

昨年度末に、園庭に鉄棒を設置した。筋力が弱い児童が多い中、鉄棒で楽しめる遊びを提供して行きたい。また、今後は移動式雲梯の設置も検討しており、園庭での遊びの充実を図りたいと考えている。(4～6月)

7月に入り、暑さと感染症への対策を行なう日々が続いた。また、園庭には砂場上に日除けを作り、横に運艇を予定通り設置することが出来た。年長児の就学については2人の児童が第1回就学支援委員会特別支援学校への就学との判定を受けた後、専門調査を受け特別支援学校への就学が確定している。残りの4人については第2回就学支援委員会にて検討の結果、一人だけ判定保留があった為、1月末に行なわれる就学支援委員会にて再検討を行なう予定である。

コロナの感染症への対策が続く中、緊急事態宣言が発令される状況となり9月に行われる予定であった「きららかふれあいフェスティバル」については中止を決定した。保護者が児童の活動直接確認する機会が減り、今後の支援の方向性を検討しにくい状況が続くこととなった。その

為、個別支援計画の説明の中で現在の様子と中間モニタリング、今後の目標等については直接話し合いをする機会を設ける事とした。コロナ感染症の流行は各方面に影響を与えたと考えられるが、ひとつは、市の健診後のフォロー教室が開催休止となっていたことで2歳児の保護者の相談がなのはな相談室に集中した。3歳以降の事を検討する中では各機関で保護者支援も含めて確認していく必要があると思うが、入園前の幼児の把握が難しくなっている現実がある。(7～9月)

10月には行事として運動会が予定されていたが、保護者が参加する形を取りやめ、児童と職員でクラス別で行う事を早々に決定した。保護者には映像の配信を夕方から行った。例年のように保護者の応援は無かったものの、逆に大勢の人数に緊張して通常の力が発揮できない児童もいるためこのような形での行事もコロナ禍だからこその形式か・・・と考えさせられた。児童は家庭で保護者と一緒に映像をみて楽しむことができたようである。

年中児童については、来年度一般園への移行を3名が希望しており、2名については移行支援会議を関係機関と行い並行通園を経て来年度の移行が決定した。1名については、11月から地域幼稚園で体験を実施中である。また、12月14日には「発達が気になるこどもの会議」があり、来年度のさらさらに入園児童の検討が行われ、現在、公立の幼保で課題を持つ児童に対しての支援の現状等も話し合われた。この会議では関係機関と情報を共有していく事の大切さを痛感している。課題は、私立の園での課題を持つ児童の把握となっている。(10～12月)

年が明け、来年度に地域幼稚園への移行を考えている児童の幼稚園体験を2か所の幼稚園にお願いする事となった。職員が同行し様子の確認を行い保護者に報告をする中で一般園との違いを子どもたちも肌で感じている様子であった。途中、感染症の広がりから蔓延防止の対策が出る中実習ができない日もあったが、移行先の職員に様子をお伝えする事が出来たか…。支援会議を経て3名は4月から完全に地域に移行することが決定。1名は並行通園が決まった。このような中で卒園児へは就学先への移行の資料作成をおこなった。卒園児童は6名、入園児童も6名が決定し準備を進めてきた。地域では課題を抱える家庭の中に支援を必要とする児童が存在し相談事業所には多くの相談が入っている。地域との連携を持って今後も対応をしていきたい。(1月～3月)

12. ナラティブ事業報告

(1) 利用状況

① 自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	17	22	20	19	21	21	21	20	19	19	22
平均利用者数	9	9.8	10	8	6.8	7.9	10.3	10	10.4	7.5	7.1	9.9

*12月時点 定員: 20 人 契約者数: 11 人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数												
平均利用者数												

*3月時点 定員: 契約者数:

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数												
平均利用者数												

*3月時点 定員: 人 契約者数: 人

② 地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	30	24	33	30	29	17	21	21	20	19	19	22

③ その他の事業

該当なし

(2) 主な行事、研修等

① 施設行事

4月1日	新規利用者1名 利用開始
4月21日	看護師 来所日
5月11日	新規利用者1名 利用開始
5月21日	ナラティブ保護者会 開催
6月14日～25日	沼津特別支援学校 高等部3年生 2名 現場実習受け入れ
6月15日	ナラティブ内部研修会(自閉コンサルテーション・ケース検討会)
6月16日	看護師 来所日
7月7日	ナラティブミニ行事(七夕飾り)
7月10日	法人全体研修
7月21日	看護師 療育相談
7月28日	ナラティブ内部研修会(自閉コンサルテーション・ケース検討会)
8月4日	コロナワクチン接種(1回目)
8月17日	ナラティブミニ行事(そうめん大会)
8月25日	コロナワクチン接種(2回目)
8月27日	看護師 療育相談
9月1日	新規利用者1名 利用開始
9月22日	消防設備点検
9月24日	ナラティブミニ行事(縁日 昼食ゲーム大会)
9月27日	看護師 療育相談
10月4日～8日	沼津特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
10月11日	ナラティブ開所日
10月12日	ナラティブ内部研修会(自閉コンサルテーション・ケース検討会)
10月25日～29日	御殿場特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
11月15日～17日	富士特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ

12月1日	ナラティブ内部研修会(自閉コンサルテーション・ケース検討会)
12月21日	ナラティブクリスマス会
12月21日	富士特別支援学校 高等部3年生 アセスメント評価実施
2月4日	ナラティブ内部研修会(自閉コンサルテーション・ケース検討会)
3月4日	健康診断
3月8日・9日	沼津特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
3月24日・25日	富士特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
	※毎月の避難訓練実施

②外部大会、会合等

5月11日	県知協福祉大会(WEB研修)
5月27日	県知協日中活動支援部会(WEB)
10月27日	県知協日中活動支援部会(WEB)
11月11日	県知協福祉大会(WEB研修)
3月12日	東部地区実践報告会(事例発表)

③研修会、講演会(法人内外)

4月24日	自閉症EサービスWEB研修
5月8日	自閉症EサービスWEB研修
5月29日	自閉症EサービスWEB研修
6月2日	PECS研修(WEB研修)
6月12日	自閉症EサービスWEB研修
6月26日	自閉症EサービスWEB研修
7月3日	自閉症EサービスWEB研修(ステップアップ研修)
7月4日	自閉症EサービスWEB研修(ステップアップ研修)
8月24日	PECS研修(WEB研修)
8月25日	PECS研修(WEB研修)
8月28日	自閉症Eサービスプラクティカル実技研修
9月6日	強行研修基礎編 1日目
9月10日	強行研修基礎編 2日目
10月29日	ケース検討会(アスタ主催)
11月22日	強行研修実践編 1日目
11月26日	強行研修実践編 2日目
12月4日	自閉症EサービスWEB研修(アセスメントセミナー)
12月5日	自閉症EサービスWEB研修(アセスメントセミナー)
12月9日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
10月29日	ケース検討会(アスタ主催)
12月16日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
12月22日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
1月6日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
1月24日	虐待防止研修
2月3日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
2月10日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
2月17日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
2月26日	法人研修会
3月3日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催
3月17日	PBS研修(応用行動分析)アスタ主催

④その他

該当なし	

(3)安全対策

定期的な内容	防災訓練(火災と地震を交互に月1回)実施
	各種 委託業者による定期検査

(4)保健衛生

定期的な内容	嘱託医による健康診断(年2回)
	看護師 訪問(療育相談等 月1回)

(5)監査等

	該当なし
--	------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

	なし	円
		円
	合 計	円

(7)作業収入の実績

該当なし	円
	円
合 計	0 円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・実習生

・見学

7月6日	市内放課後デイ事業所職員 施設見学
7月20日	市内放課後デイ事業所職員 施設見学
8月17日	特別支援学校 保護者 施設見学
9月7日	富士特別支援学校 教員 施設見学
9月9日	御殿場特別支援学校 教員 施設見学
11月9日	富士特別支援学校 保護者教員2名 施設見学
11月18日	民生病院委員会 施設見学

・実習生 施設実習

--	--

・特別支援学校実習

6月14日～18日	沼津特別支援学校高等部3年生 1名 現場実習
6月21日～25日	沼津特別支援学校高等部3年生 1名 現場実習
10月4日～8日	沼津特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
10月25日～29日	御殿場特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ
11月15日～17日	富士特別支援学校 高等部3年生 1名 現場実習受け入れ

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	6月17日	午後の活動中にMさんが、不穏状態となり、食堂防火扉の窓ガラスを叩いた際に、右手首に擦過傷を負う。	ケース検討会を実施し、利用者の再アセスメント及び再発防止策(本人の支援プログラムの実施・ガラス窓を割れない様に、加工)を講じた。
利用者	11月16日	活動室にて、沼津特別支援学校の実習生が投げってしまった音楽のタブレットが、同じ活動室で活動していた利用者の額に当たり、たんこぶができる。	投げても飛ばないようにタブレットをクリップなどで止め、すぐに投げられないように対策。また、物が飛んでくる範囲での活動を中止とした。
利用者	12月13日	利用者さまの活動中、15:35に1分30秒程度の発作が起こる。状況としては休憩中、椅子の上でしゃがんでロッキングしていたら、ガタガタとロッキング音ではない椅子の揺れ音がし、見に行くと椅子の上でしゃがんだまま固まっており、その状態で震えていた。そのまま、バランスを崩し椅子から落ちる。	今後の対応としては、ご本人の過ごす場所の近くにある柱や窓の縁のような角のある個所をスチロールや保護材等で、怪我の防止に努めていく。休憩中の把握方法や職員の立ち位置の確認。

(10) 施設の現状と課題

利用者の多くは、知的障害を伴う自閉症の方であり、重篤な行動障害を抱えている方も通所している。その利用者への支援は、強度行動障害支援者養成研修や構造化をベースにした、支援を軸に、実践を進めているところであります。令和3年度末、11名の方が、通所しています。令和4年度については、東部地区の特別支援学校より、3名の利用者の受け入れを準備している。いずれのケースも、重度の知的障害を伴う自閉症の方で、強度行動障害を抱えており、支援者は障害特性(自閉特性)を理解し、構造化を活用した支援を実践し、利用者の方の得意な方法や強みを生かし、その人の暮らしやすさを演出できるように、今後も職員の支援力の向上やスキルアップを図っていきたい。

13. サポートセンターこげら事業報告

1. 相談実績(ケース対応数):2,791件(令和3年度3月末現在)

2. 事業内容・実績

1) 沼津市地域生活支援事業 相談支援事業(沼津市より委託)

・相談件数(ケース対応数):2,184件 ※障害者基幹相談支援センターでの対応125件含む

2) 沼津市障害者地域活動支援センター事業:機能強化事業 I 型(沼津市より委託)

・開所日:268日 ・延べ利用人数:490名

3) 障害支援区分認定調査(沼津市より委託) ・実施件数:32件

4) 沼津市障害者専門相談連絡協議会(沼津市社会福祉協議会より市内5支援センターへの委託)

・こげら職員相談対応日数:8日/全体会への参加:7回(1回/月)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業休止月あり

5) 特定相談支援・障害児相談支援(令和3年4月～令和4年3月請求分)

・サービス利用支援・障害児支援利用援助:238件 ・継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助:337件

・特定相談支援・障害児相談支援件数(令和3年12月末時点):286件(待機者:8名)

6) その他

・沼津市自立支援協議会専門部会(療育教育)部会長 ・相談支援センター合同ケース会議への参加

・沼津市自立支援協議会専門部会(相談)への参加 ・沼津市自立支援協議会全体会への参加

・沼津市自立支援協議会で運営部会への参加 ・社会福祉士実習指導の実施 ・他各種会議への参加

3. 現状と今後の方向性

・令和4年3月末時点で職員配置がセンター長:1名(兼務)、相談支援専門員:1名(常勤)、相談支援員(特定相談・障害児相談中心):1名(常勤)、相談支援員(社会福祉士・地活専従):1名(常勤)、相談支援員:1名(非常勤)、計5名配置。令和3年10月からは沼津のぞみの里と兼務で相談支援専門員(沼津のぞみの里入居者特定相談担当)を1名追加で配置。計6名配置。

・特定相談・障害児相談の主となるケアマネジメントに関する相談以外にも対人関係・家族関係・金銭管理・生活困窮・就学・就職・医療・行政手続きなど生活全般に掛かる相談がある状況。障害種別についても知的障害だけではなく障害児・発達障害・重症心身障害・精神障害など多岐にわたる。

・令和3年度4月より沼津市基幹相談支援センター直営設置。直営設置であるが委託相談5支援センターからも職員1名が週1日出向となる。地域の相談支援の中核的な役割を果たす機関となるように連携協同していく。困難ケースの初期対応、自立支援協議会の充実、特定相談・障害児相談の割り振りなどを行っている。自立支援協議会の充実を目指す中で今年度も専門部会(療育教育部会)部会長をこげらから選出。地域の支援力底上げや連携の強化に努める。

・特定相談・障害児相談の対応件数は現在286件。新規利用希望者については基本的には基幹相談支援センターへの繋ぎを行っている。それでもこげらでの特定相談・障害児相談を希望する方については待機者リストに載せて待機してもらっている状況。ただ沼津市基幹相談支援センター経由で緊急的に対応が必要なケースについても可能な限り特定相談・障害児相談の対応を行っている。結果的に特定相談・障害児相談は増加。現時点で待機者は8名。こげらの状況を整理して順次対応していく。

・令和3年度4月より沼津市地域活動支援センター事業:機能強化事業 I 型の委託開始。利用人数は増加傾向で利用者も定着してきている。ただ利用者個々との契約が進んでいない状況であるためその点も進めていく。また来年度に向けてプログラムについても少しずつ考えていく。

・沼津市障害者専門相談連絡協議会については土曜日サンウェル相談会がこれまで同様に形骸化している。構成メンバーである5支援センターで今後の在り方について協議している状況。全体の方針としては事業廃止。

・今後も地域の相談支援事業所としての役割を自覚し、自法人や他機関と連携協同しながら幅広い視野を持ちながらソーシャルワーク実践を行っていききたい。

1 4. なのはな相談室事業報告

1. 相談実績(ケース対応数): 927 件 <令和3年4月～令和4年3月末>

2. 事業内容・実績

1) 駿東田方圏域及び賀茂地区自立支援協議会スーパーバイザー事業

- ・各圏域協議会の運営部会、全体会等への参加：11件
- ・各圏域専門部会の活動支援：11件
- ・地域協議会への活動支援：6件
- ・人材育成研修等の企画・主催：7件
- ・静岡県健康福祉部障害者支援局との連絡調整：28件

2) 特定障害者相談・障害児相談

- ・サービス等利用計画および障害児支援利用計画作成：134件
- ・モニタリング：214件
- ・地域生活支援事業：579件

	サービス等利用計画	モニタリング	一般相談
児童	126	192	/
特定	8	22	
計	134	214	579

3) その他

- ・伊豆の国市自立支援協議会 「運営会議」：4回
「地域生活支援部会」：2回
「相談支援事業所部会」：24回

- ・伊豆の国市要保護児童・DV被害者対策地域審議会
「代表者会議」：1回
「実務者会議」：3回

- ・発達が気になる子どもの支援会議：1回

令和3年度 きぼう青年学級 活動実績報告

(事業の概要)

- ・沼津市内在住で、主に就労している知的障害者に対し、スポーツ・文化等の余暇的活動を提供し、仲間作りと社会参加の促進を図っていく。

	開催日	内容	参加学級生数	参加職員数	ボランティア
第1回	7/18(日)	ボーリング	24名	9名	1名
様子・・・いつも使っていたボーリング場が使えなくなり、同じ系列の別の店で行なった。特に体調不良を訴える人や無断欠席の人もいなかった。開校式では委員長と副委員長を決めたが、今年度は昨年度と変わらず同じ人が務めることとなった。					
第2回	11/21(日)	ハイキング	22名	4名	1名
様子・・・下見にて香貫山がマイクロバス通行困難と判明し、急遽牛臥山公園に変更となった。急な予定変更で若干気にする学級生もいたが、大きく崩れる様子は無かった。女性の学級生が生理になり、当日職員が男性しかいなかったためボランティアの横田さんに対応をお願いした。					
第3回	12/19(日)	映画	13名	3名	1名
様子・・・当日欠席者1名。「ミラベルと魔法だらけの家」を鑑賞。 集合時・鑑賞中・解散時まで特に問題なく実施することができた。					

<今年度の反省>

- ・令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、スタートが7月からとなった。7月に一度行事を行ったが、コロナの状況悪化もあり、しばらく行事を中止させていただいた。11月から再開したものの、再び状況が悪くなり、1月以降の行事はすべて中止することとなった。(令和3年度は3回のみ開催)

<来年度への課題>

- ・令和4年度も今年度と同様に、例年通り開催することが困難な状況が続くことが予測される。現在、沼津市の担当職員と相談をしながら来年度の開催方法を検討しているが、行事内容や回数等は制限する必要がある。

令和3年度「地域公益事業」(スポレク・音楽療法) 事業報告

1 目的

- ・社会福祉法人としての公益事業の一環とする。
- ・音楽療法とスポーツレクを通して、地域の方のニーズに応える。

2 法人運営の意味

平成20年から平成26年度までは、あしたか学園の独自の事業として運営してきたが、27年度からは、法人の地域における公益的な取り組みとしての事業となった。平成28年改正法に伴い、「社会福祉法人の地域における公益的な取り組み」に係る責務について、この事業を通じ、社会福祉法人としての果たすべき役割を明確にしていく。

3 担当職員

事業名	担当職員	講師
音楽療法	池田 渚 (あしたか学園) 古南 俊雅 (こころみファーム)	西野先生
スポーツレク	村本 雄人 (ナラティヴ) 木本 大輔 (のぞみの園) 本間有紀子 (のぞみの家)	

4 年間予定

日程	音楽療法	参加人数	スポーツレク	参加人数
第1回委員会	5月6日 web	7人	5月28日 web	3人
第1回活動	6月12日	5人	令和3年度は開催せず	
第2回活動	7月31日	7人		
第3回活動	10月9日	6人		
第4回活動	11月13日	6人		
第5回活動	コロナ感染のため中止			

令和3年度 事業報告 附属明細書

常務参加、外部大会他

4月7日	静岡県知的障害者福祉協会監事監査
4月23日	静岡県知的障害者福祉協会理事会・総会
5月18日	静岡県知的障害者福祉協会文化芸術挨拶
5月19日	静岡県サポート協会
5月21日	静岡県手をつなぐ育成会理事会
6月10日	沼津市福祉施設連絡協議会(WEB会合)
6月17日	東海地区施設長等WEB会議
6月18日	静岡県立富士見学園選定委員会
6月28日	静岡県立浜松学園評価委員会
7月13日	静岡県社会福祉審議会(全大会)
7月15日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会議
7月21日	アスタ(静岡県東部発達障害者支援センター)運営協議会
8月5日	静岡県社会福祉施策推進会議
8月23日	沼津市立高尾園第三者委員会(延期→10月19日)
8月31日	静岡県健康福祉部長と意見交換→中止
9月29日	東海地区施設長研修挨拶
10月8日	静岡県知的障害者福祉協会理事会(WEB)
10月19日	高尾園第三者委員会
11月1日	静岡県へ要望書説明(静岡県知的障害者福祉協会要望)
11月2日	強度行動障害支援者養成研修打ち合わせ
11月5日	権利擁護啓発講座開催挨拶(静岡県知的障害者福祉協会主催)
11月10日	NPO法人ユースエイド見学(オリーブ農園)
11月21日	静岡県知的障害者福祉協会ふれいあい交歓会
12月16日	静岡県主催発達障害地域協議会(WEB)
1月5日	静岡県知事新年の挨拶
2月3日	沼津特別支援学校運営協議会
2月25日	静岡県知的障害者福祉協会理事会
3月7日	東海地区代表者会議(WEB)
3月11日	静岡県社会福祉協議会理事会
3月28日	障害者施策推進協議会

